

大刀洗町まちづくりアンケート調査の概要

1. 調査の目的

第5次大刀洗町総合計画（計画期間：令和元年度～令和10年度）の進捗状況の把握と、これまで取り組んできたまちづくりに対する町民の評価やニーズの実態を統計的に把握し、今後の計画推進の基礎資料とする目的で実施した。

2. 調査の性格

- (1) 調査地域 福岡県三井郡大刀洗町
- (2) 調査対象者 町内に居住する18歳以上の男女
- (3) 調査対象者数 1,500サンプル

【有効回収434サンプル、有効回収率28.9%】

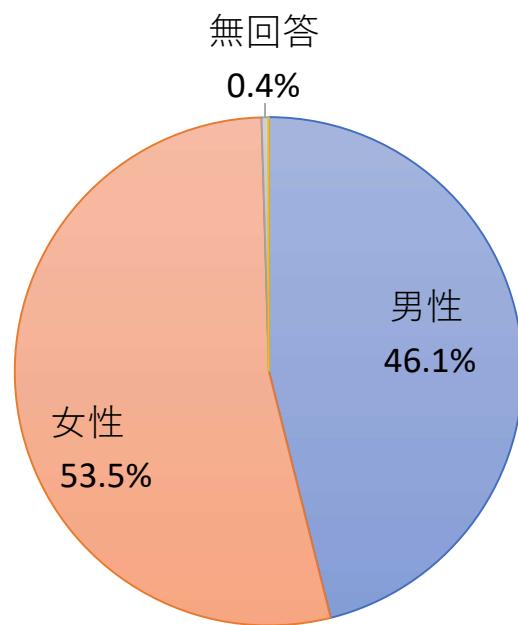
- (4) 調査対象者の抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送法
- (6) 調査期間 令和5年8月21日～令和5年9月22日

3. 調査結果の注意点

- (1) 回答者数は、設問に対する無回答を含む回答者の合計。
- (2) 回答数は、設問に対する回答（○印）の合計。
- (3) 回答割合は、小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- (4) 自由記述は、主な意見を抜粋し、誤字などについては一部修正等を加え掲載している。

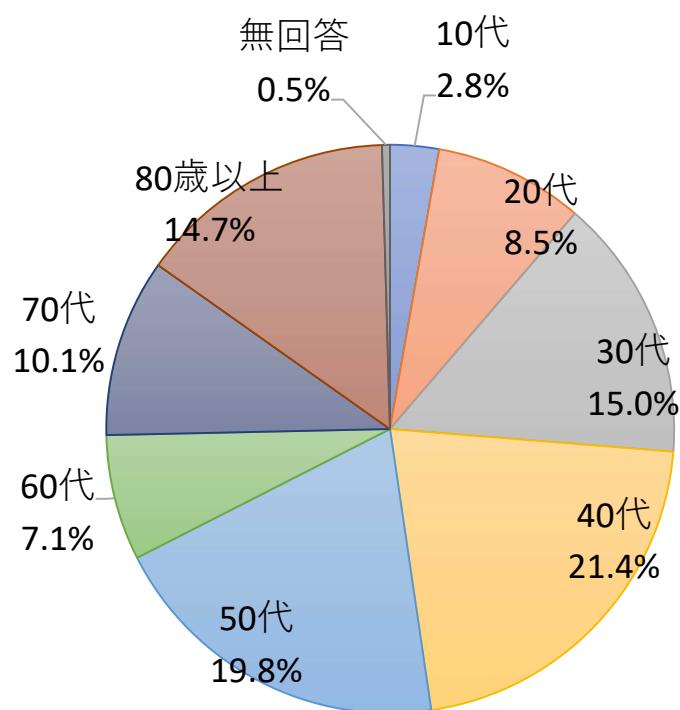
性 別

回答者数=434



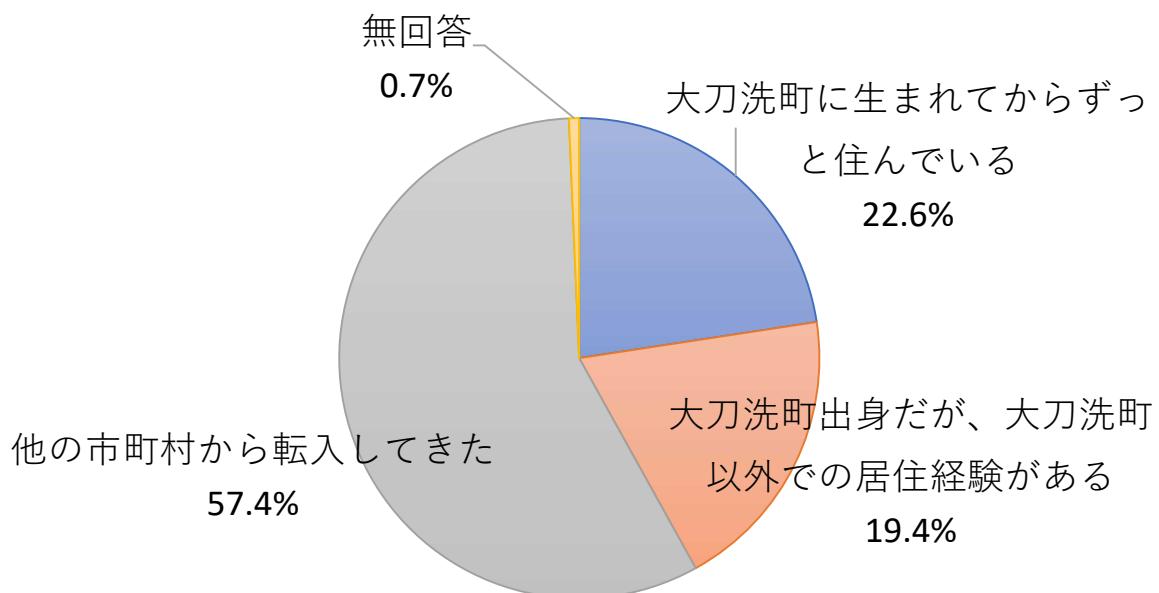
年 齢

回答者数=434



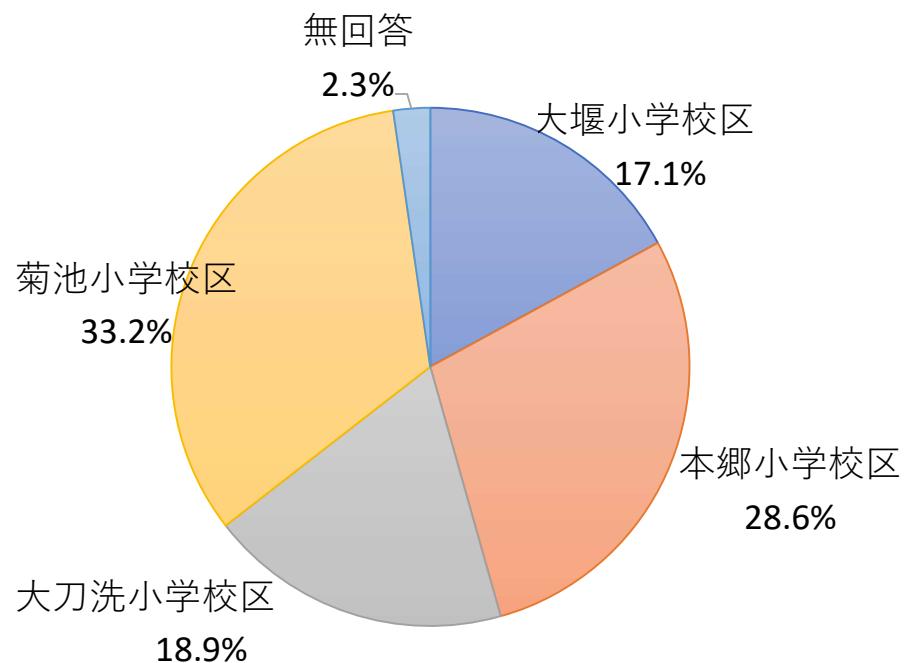
居住歴

回答者数=434



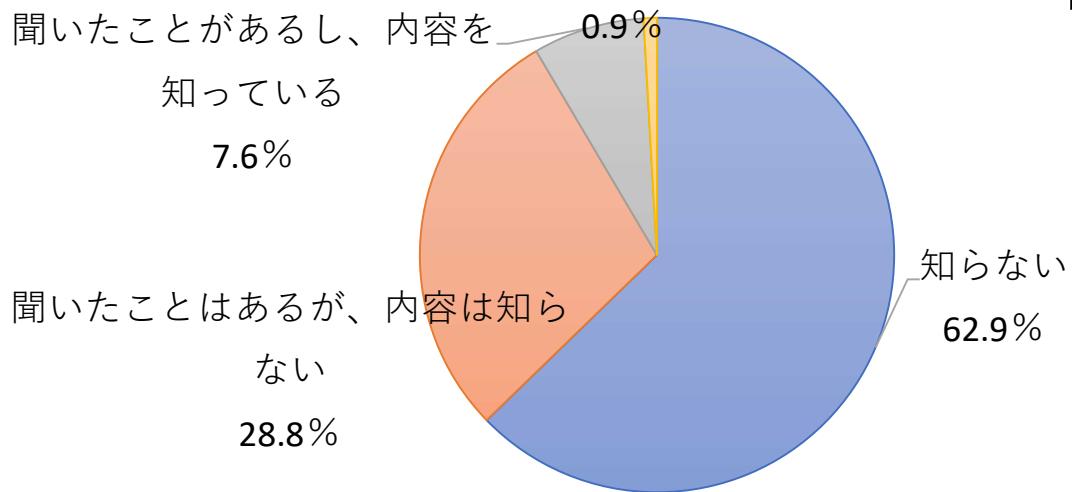
居住地

回答者数=434



問2 あなたは、本町の総合計画を知っていますか

回答者数=434

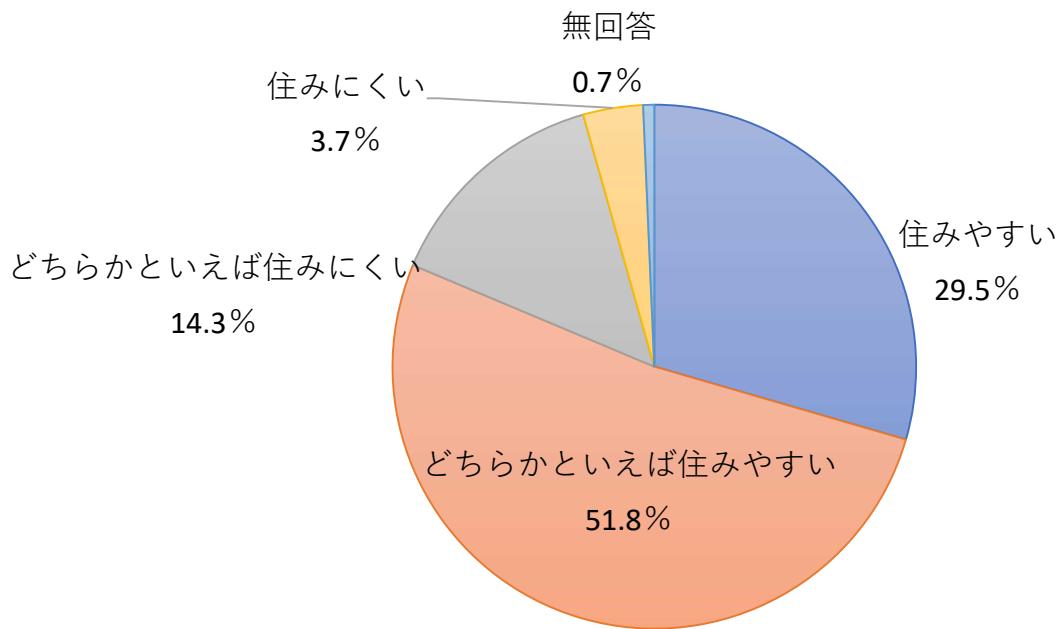


総合計画の認知度については、「知らない」（62.9%）が最も多い、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」（28.8%）、「聞いたことがあるし、内容を知っている」（7.6%）と続く。

総合計画を知らない人が多いため、町民とともに取り組みを進めていくためには、町民に対し本計画を周知し内容を共有していく必要がある。

問3 あなたは、大刀洗町が住みやすいまちだと思いますか

回答者数=434



大刀洗町の住みやすさについては、「どちらかといえば住みやすい」（51.8%）が最も多く、次いで「住みやすい」（29.5%）、「どちらかといえば住みにくい」（14.3%）、「住みにくい」（3.7%）と続く。「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせると81.3%となり、大半が大刀洗町を住みやすいまちと感じている。

前回（平成29年度）に実施した同設問に対する回答と比較すると、大きな変化は見られなかった。
(前回：81.1% ⇒ 今回：81.3%)

居住歴別にみると、大刀洗町に生まれてからずっと住んでいる人は、その他に比べて「住みやすい」の割合が高い。

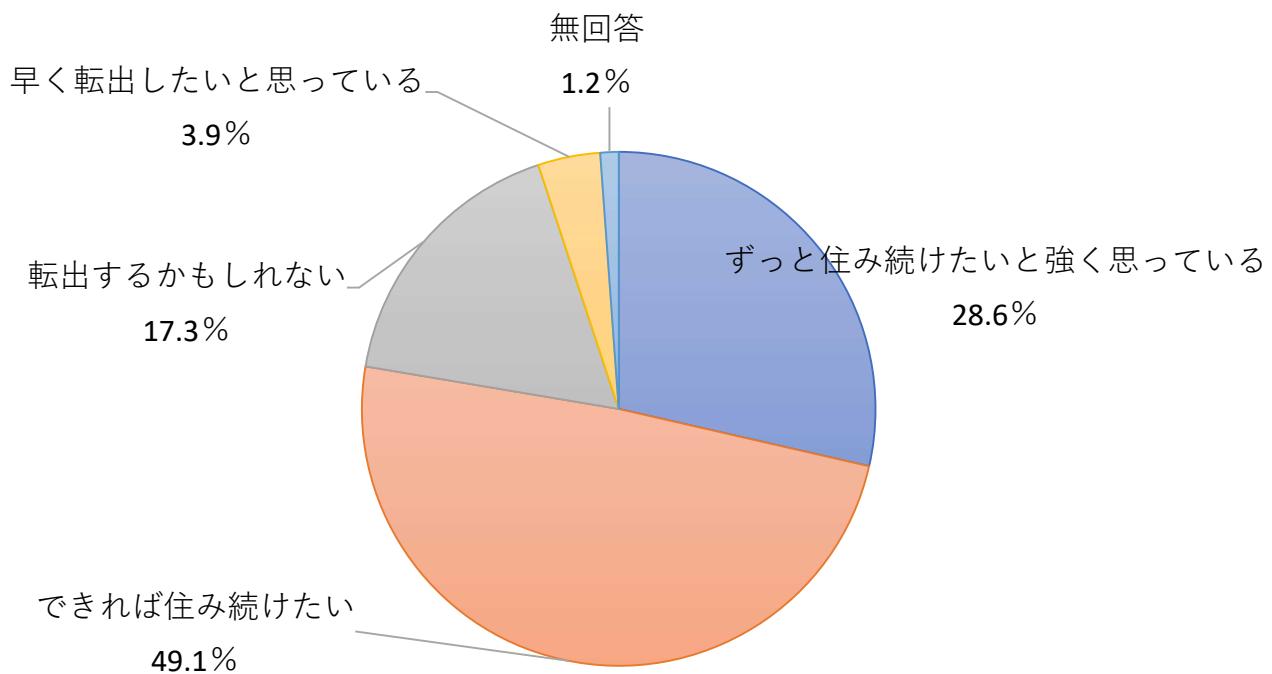
居住地別にみると、菊池小学校区では他の小学校区に比べて「どちらかといえば住みやすい」の割合が高く、大堰小学校区では他の小学校区に比べて「どちらかといえば住みにくい」の割合が高い。

		回答者数に対する回答割合【単位：%】					
		回答者数	住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	無回答
全体		434	29.5	51.8	14.3	3.7	0.7
性年代別	男性全体	200	31.5	48.5	16.0	3.0	1.0
	10代男性	6	33.3	16.7	50.0	-	-
	20代男性	16	31.3	50.0	12.5	6.3	-
	30代男性	27	37.0	37.0	22.2	3.7	-
	40代男性	40	27.5	55.0	15.0	2.5	-
	50代男性	36	30.6	50.0	13.9	5.6	-
	60代男性	12	25.0	50.0	16.7	8.3	-
	70代男性	24	29.2	62.5	8.3	-	-
	80歳以上男性	37	35.1	43.2	16.2	-	5.4
	年齢不明男性	2	50.0	50.0	-	-	-
	女性全体	232	27.6	54.7	12.9	4.3	0.4
	10代女性	6	33.3	66.7	-	-	-
	20代女性	21	23.8	66.7	9.5	-	-
	30代女性	38	23.7	52.6	18.4	5.3	-
	40代女性	52	23.1	61.5	11.5	3.8	-
居住歴	50代女性	50	20.0	54.0	20.0	6.0	-
	60代女性	19	21.1	63.2	5.3	10.5	-
	70代女性	20	50.0	40.0	5.0	5.0	-
	80歳以上女性	26	46.2	38.5	11.5	-	3.8
	性別無回答	2	50.0	50.0	-	-	-
校区	大刀洗町に生まれてからずっと住んでいる	98	34.7	51.0	10.2	2.0	2.0
	大刀洗町出身だが、大刀洗町以外での居住経験がある	84	23.8	50.0	23.8	2.4	-
	他の市町村から転入してきた	249	28.5	53.4	12.9	4.8	0.4
	無回答	3	100.0	-	-	-	-

は全体より5ポイント高い値。

問4 あなたは、今後も大刀洗町に住み続けたいと思いますか

回答者数=434



定住意向については、「できれば住み続けたい」（49.1%）が最も多く、次いで「ずっと住み続けたいと強く思っている」（28.6%）、「転出するかもしれない」（17.3%）、「早く転出したいと思っている」（3.9%）と続く。「ずっと住み続けたいと強く思っている」と「できれば住み続けたい」を合わせると77.7%となり、大半が大刀洗町に住み続けたいと感じている。

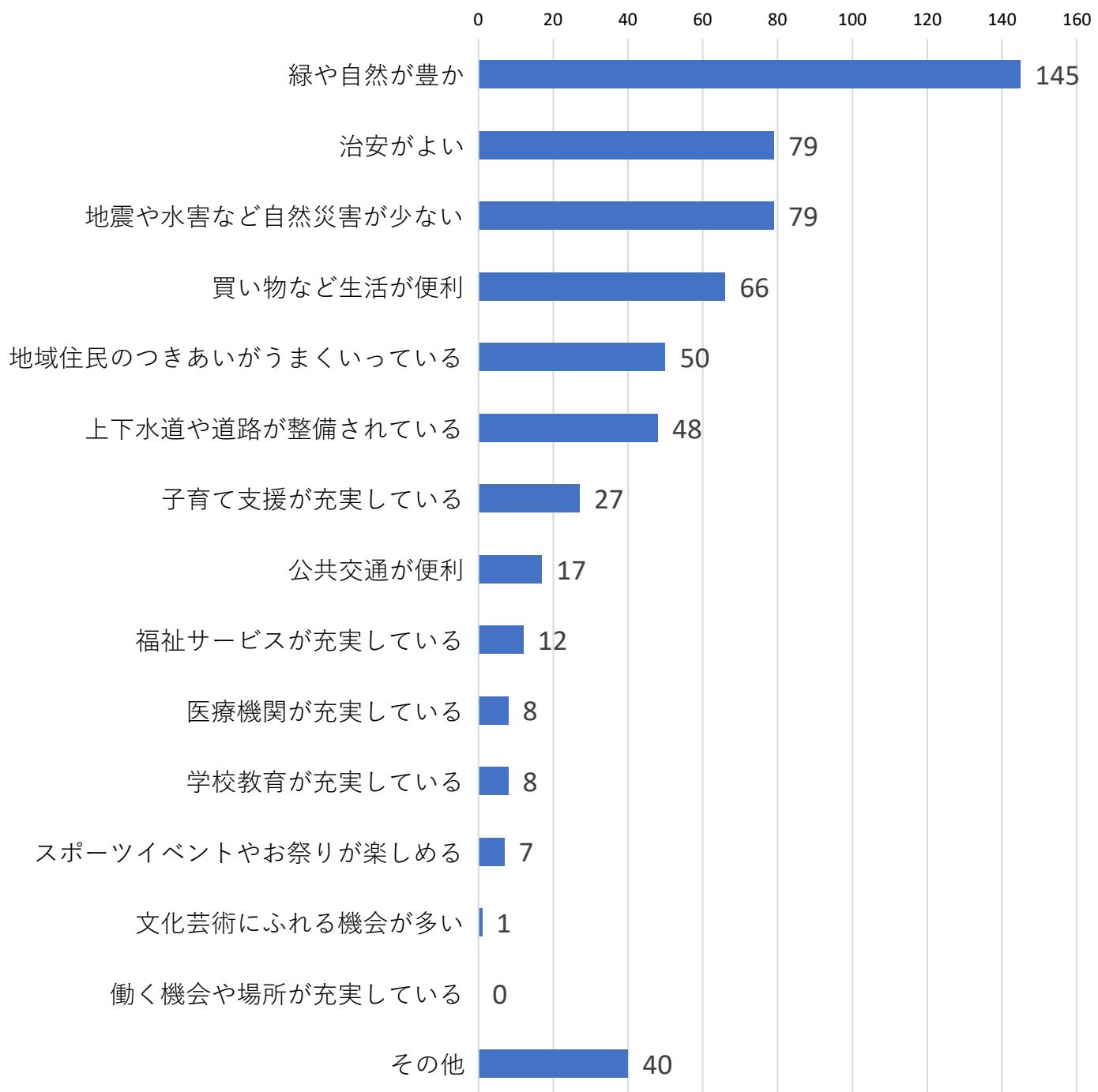
前回（平成29年度）に実施した同設問に対する回答と比較すると、大きな変化は見られなかった。
(前回：76.7% ⇒ 今回：77.7%)

年代別にみると、10代・20代などの若い年代は他の年代に比べ「転出するかもしれない」の割合が高い。

居住地別にみると、菊池小学校区では他の小学校区に比べて「できれば住み続けたい」の割合が高い。

問4－1 住み続けたいと思う主な理由はなんですか

回答数=587

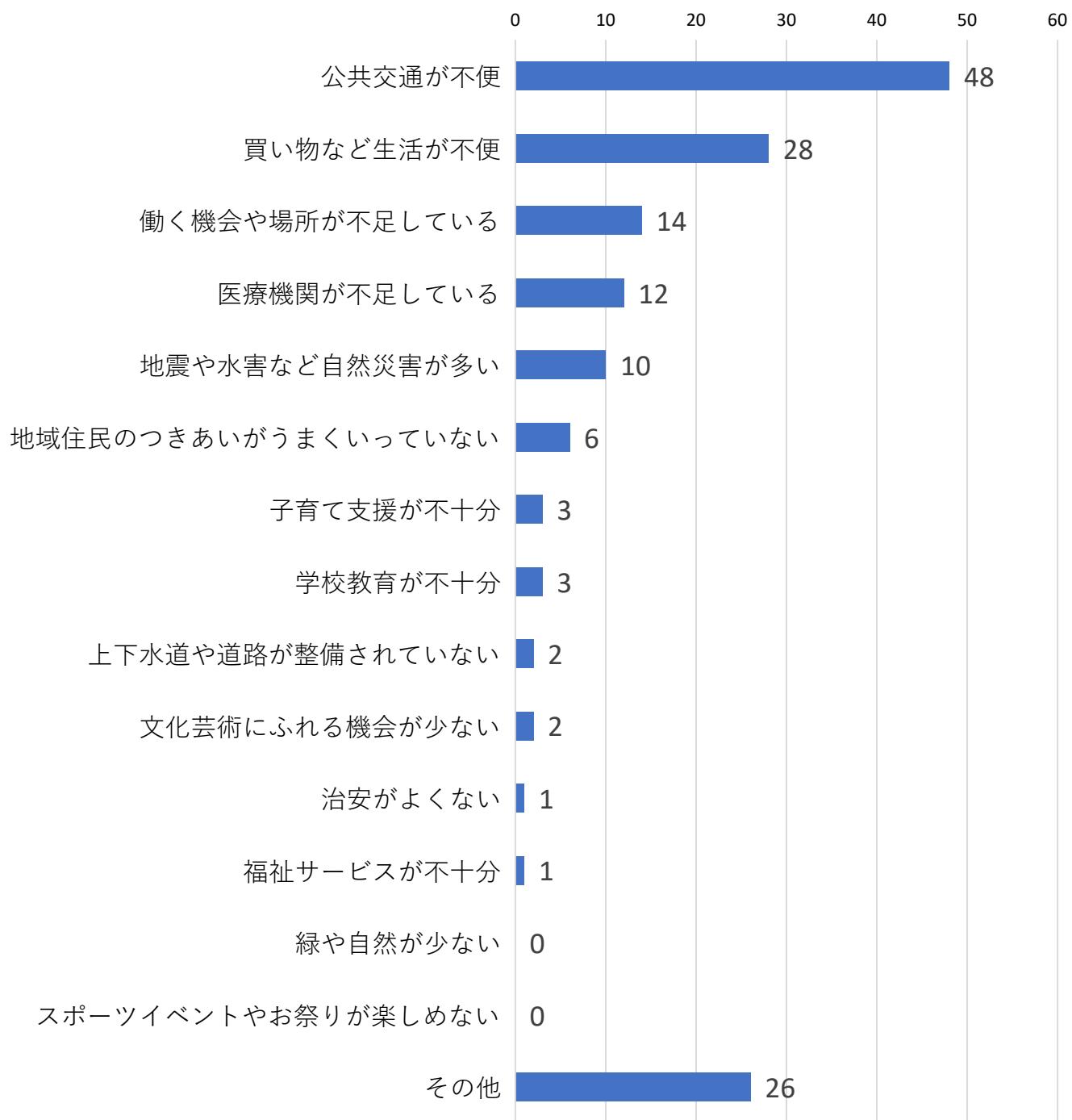


大刀洗町に住み続けたい理由については、「緑や自然が豊か」（145回答）が最も多く、次いで「治安がよい」（79回答）、「地震や水害など自然災害が少ない」（79回答）と続く。

「その他」の主な理由としては、職場に近く通勤がしやすい、生まれ育った町だから愛着があるという理由が多くみられた。

問4－2 住み続けたくないと思う主な理由はなんですか

回答数=156



大刀洗町に住み続けたくない理由については、「公共交通が不便」（48回答）が最も多く、次いで「買い物など生活が不便」（28回答）、「働く機会や場所が不足している」（14回答）と続く。

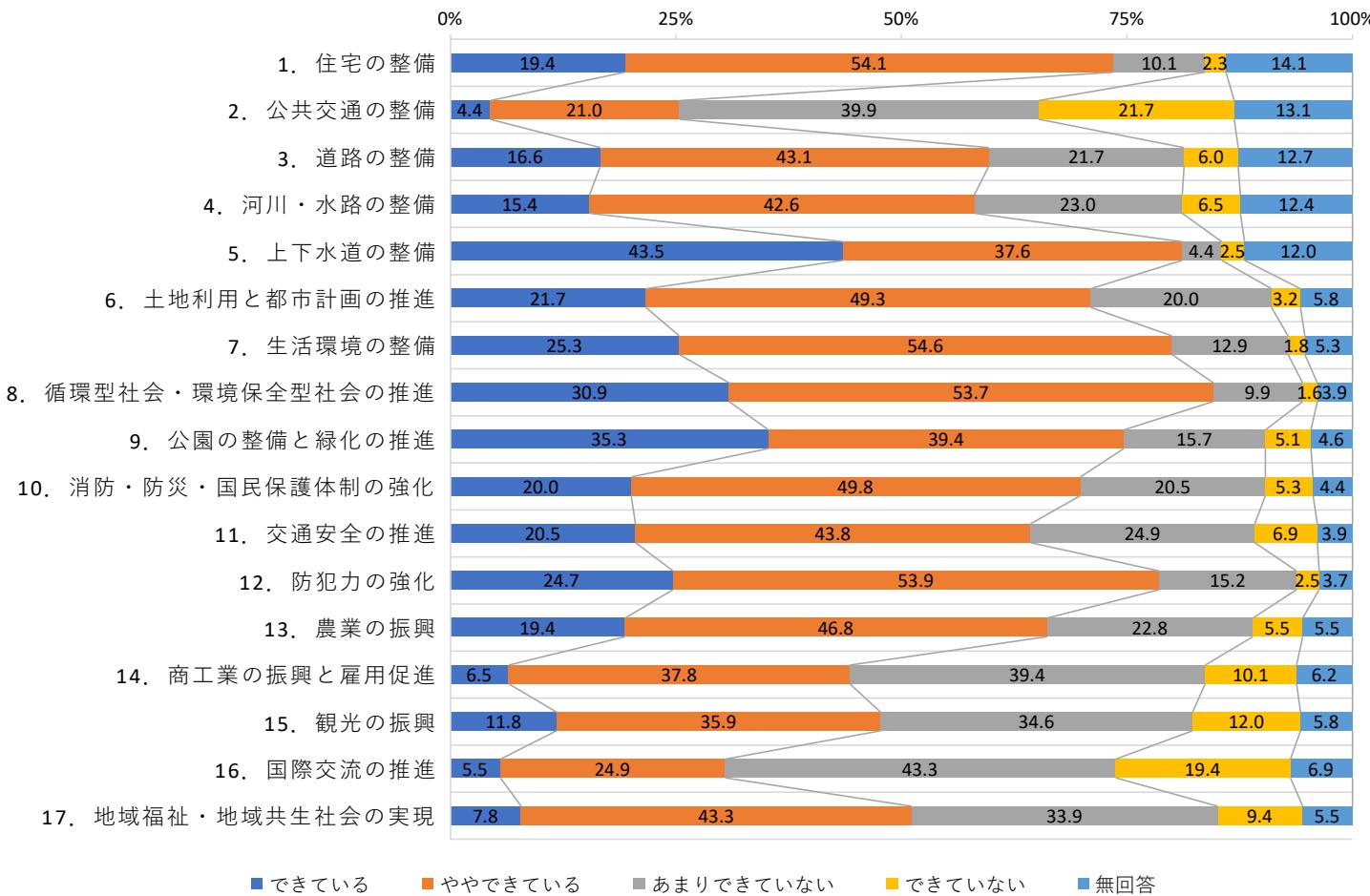
「その他」の主な理由としては、転勤等の理由でやむなく転出するという意見がある一方で、地域行事等への参加が煩わしいという理由が多くみられた。

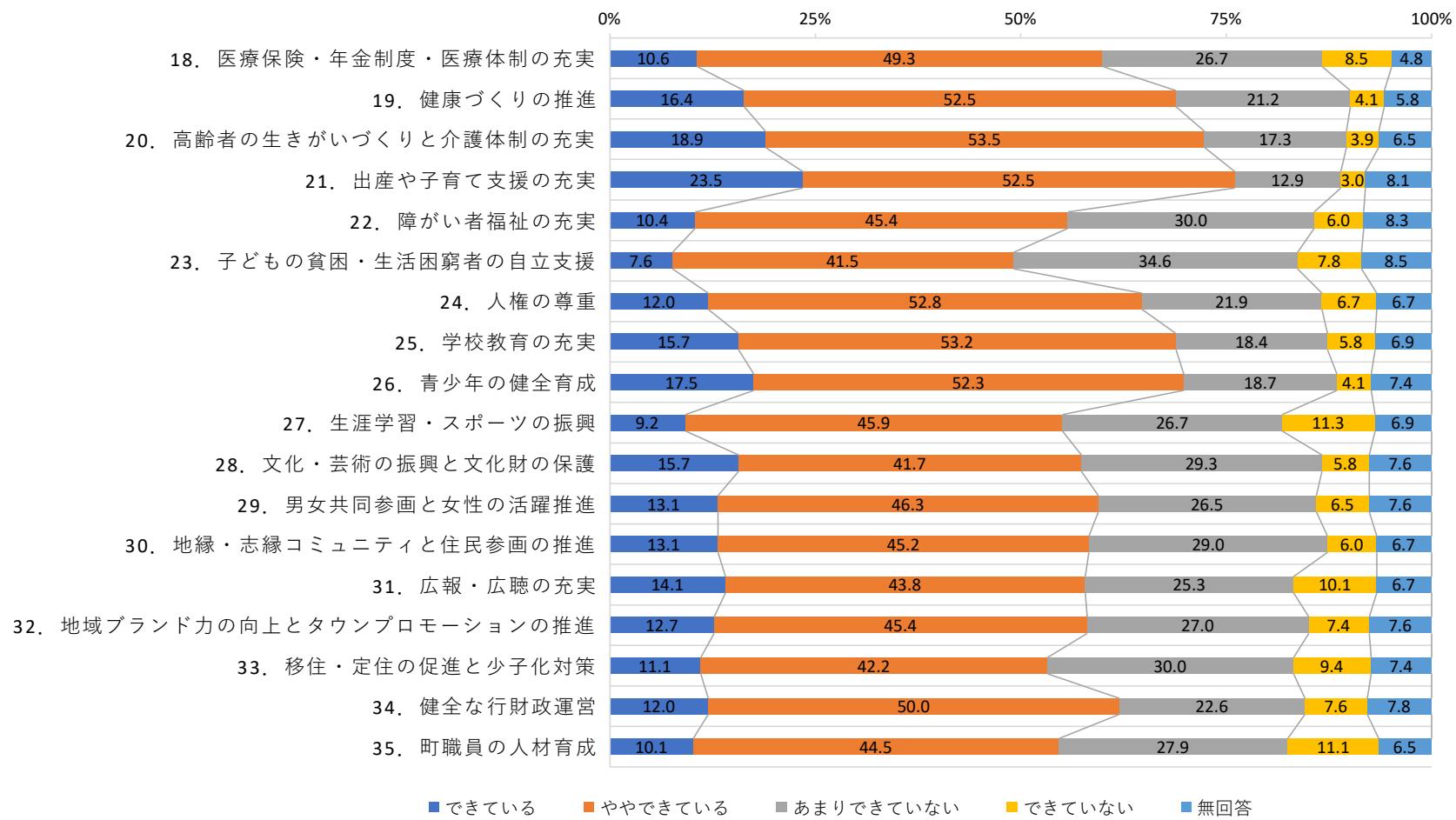
		回答者数に対する回答割合【単位：%】					
		回答者数	ずっと住み続けたいと強く思っている	できれば住み続けたい	転出するかもしれない	早く転出したいと思っている	無回答
全体		434	28.6	49.1	17.3	3.9	1.2
性年代別	男性全体	200	36.0	43.0	17.0	2.5	1.5
	10代男性	6	16.7	-	66.7	16.7	-
	20代男性	16	25.0	18.8	50.0	6.3	-
	30代男性	27	18.5	48.1	33.3	-	-
	40代男性	40	30.0	60.0	5.0	2.5	2.5
	50代男性	36	33.3	58.3	5.6	2.8	-
	60代男性	12	50.0	8.3	33.3	8.3	-
	70代男性	24	41.7	50.0	8.3	-	-
	80歳以上男性	37	59.5	27.0	8.1	-	5.4
	年齢不明男性	2	-	100.0	-	-	-
	女性全体	232	21.6	54.7	17.7	5.2	0.9
	10代女性	6	-	66.7	16.7	16.7	-
	20代女性	21	14.3	42.9	38.1	4.8	-
	30代女性	38	18.4	52.6	18.4	10.5	-
居住歴	40代女性	52	15.4	67.3	13.5	3.8	-
	50代女性	50	14.0	56.0	26.0	4.0	-
	60代女性	19	26.3	57.9	15.8	-	-
	70代女性	20	40.0	55.0	-	5.0	-
	80歳以上女性	26	46.2	34.6	7.7	3.8	7.7
	性別無回答	2	100.0	-	-	-	-
校区	大刀洗町に生まれてからずっと住んでいる	98	39.8	41.8	10.2	5.1	3.1
	大刀洗町出身だが、大刀洗町以外での居住経験がある	84	35.7	46.4	16.7	1.2	-
	他の市町村から転入してきた	249	21.7	53.0	20.1	4.4	0.8
	無回答	3	33.3	33.3	33.3	-	-
は全体より5ポイント高い値。							

問5 「目標とする町の姿」について、町の状態（達成度）を把握させていただくため、あなたのお考えに最も近いものに○印をつけてください（1つに○印）

【町の達成度】

回答者数=434

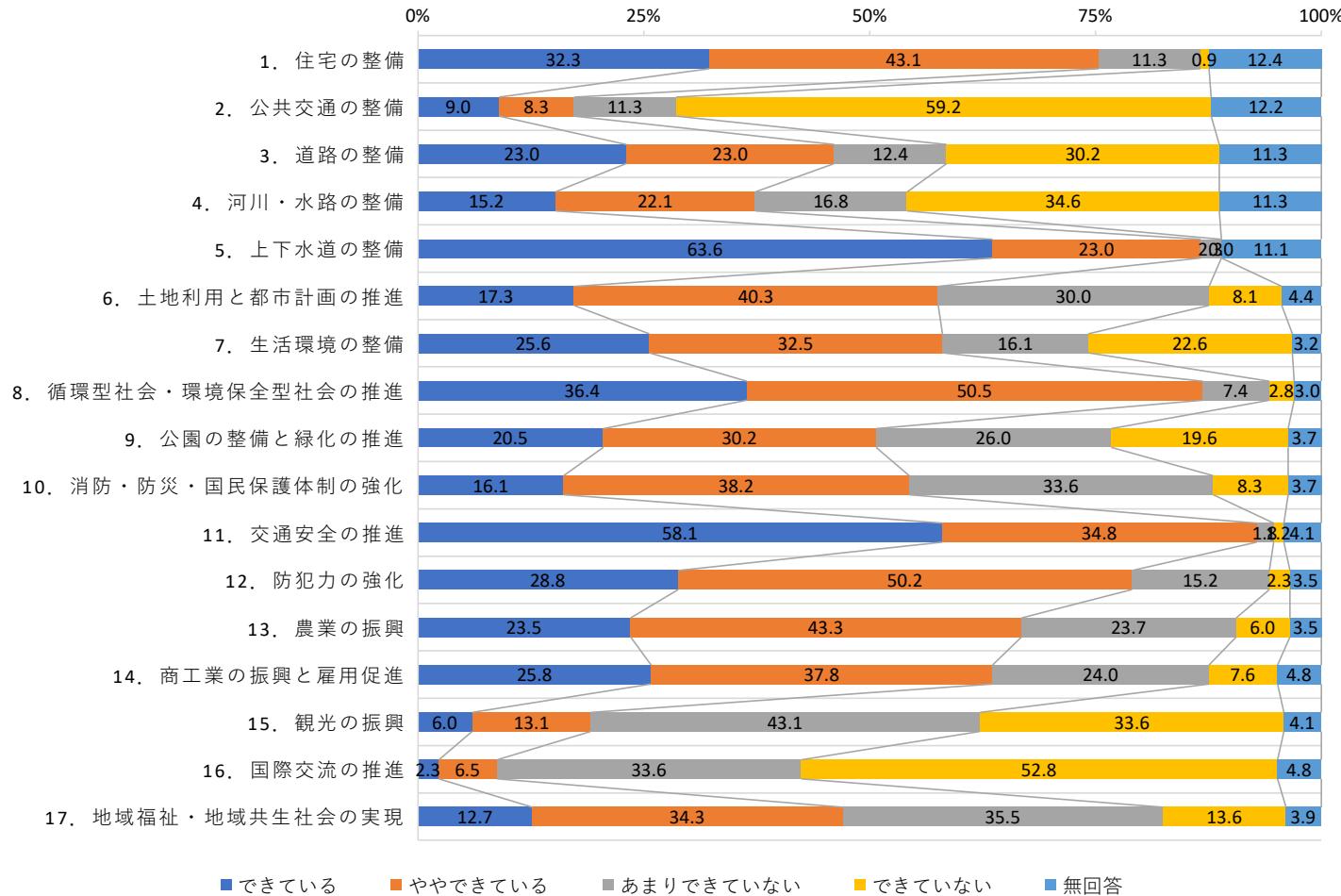


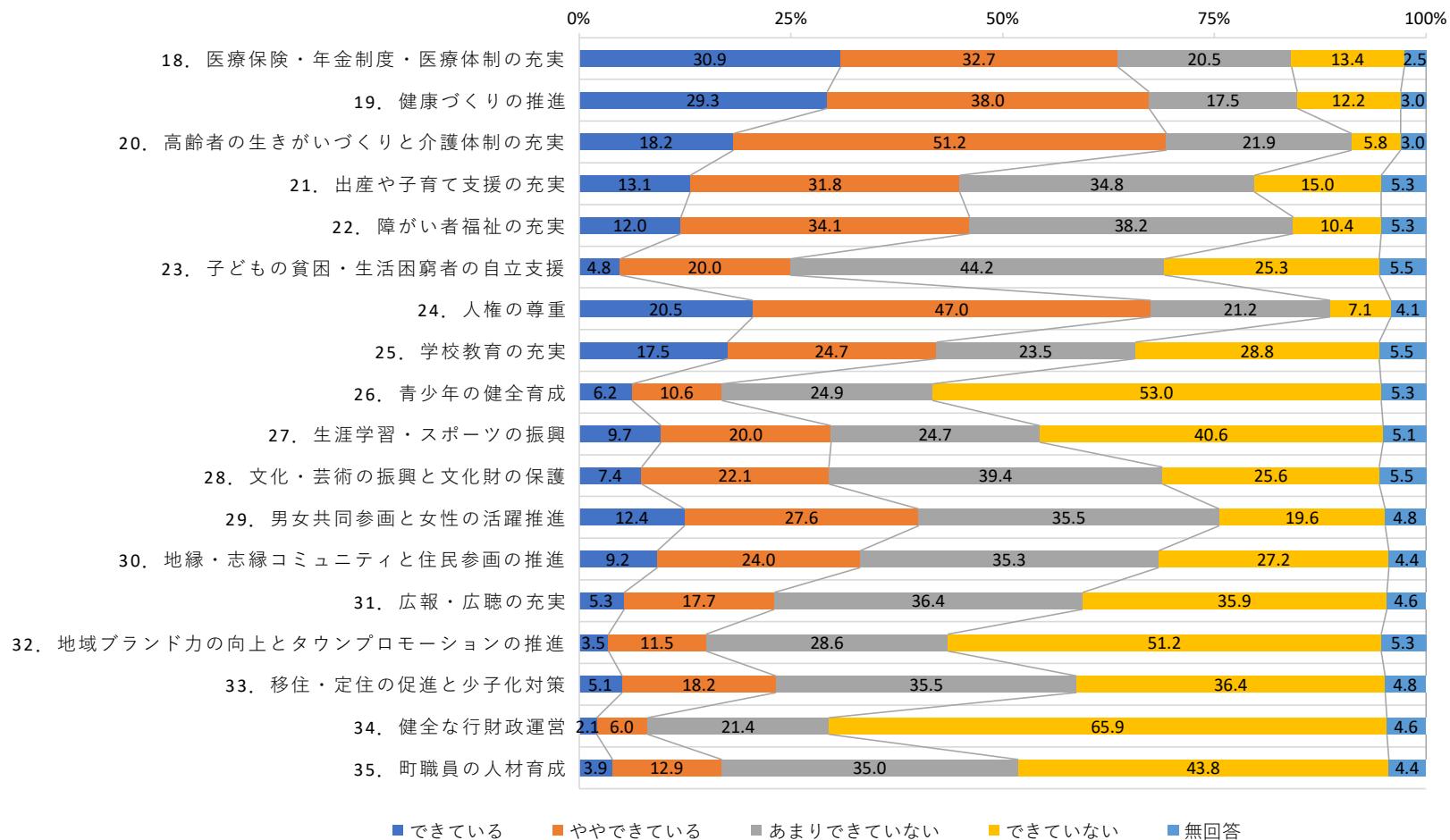


問5 「一人ひとりが日常の中で取組んでいけること」について、あなた自身の取組みの状況（達成度）を把握させていただくため、あなたのお考えに最も近いものに○印をつけてください（1つに○印）

【あなたの達成度】

回答者数=434



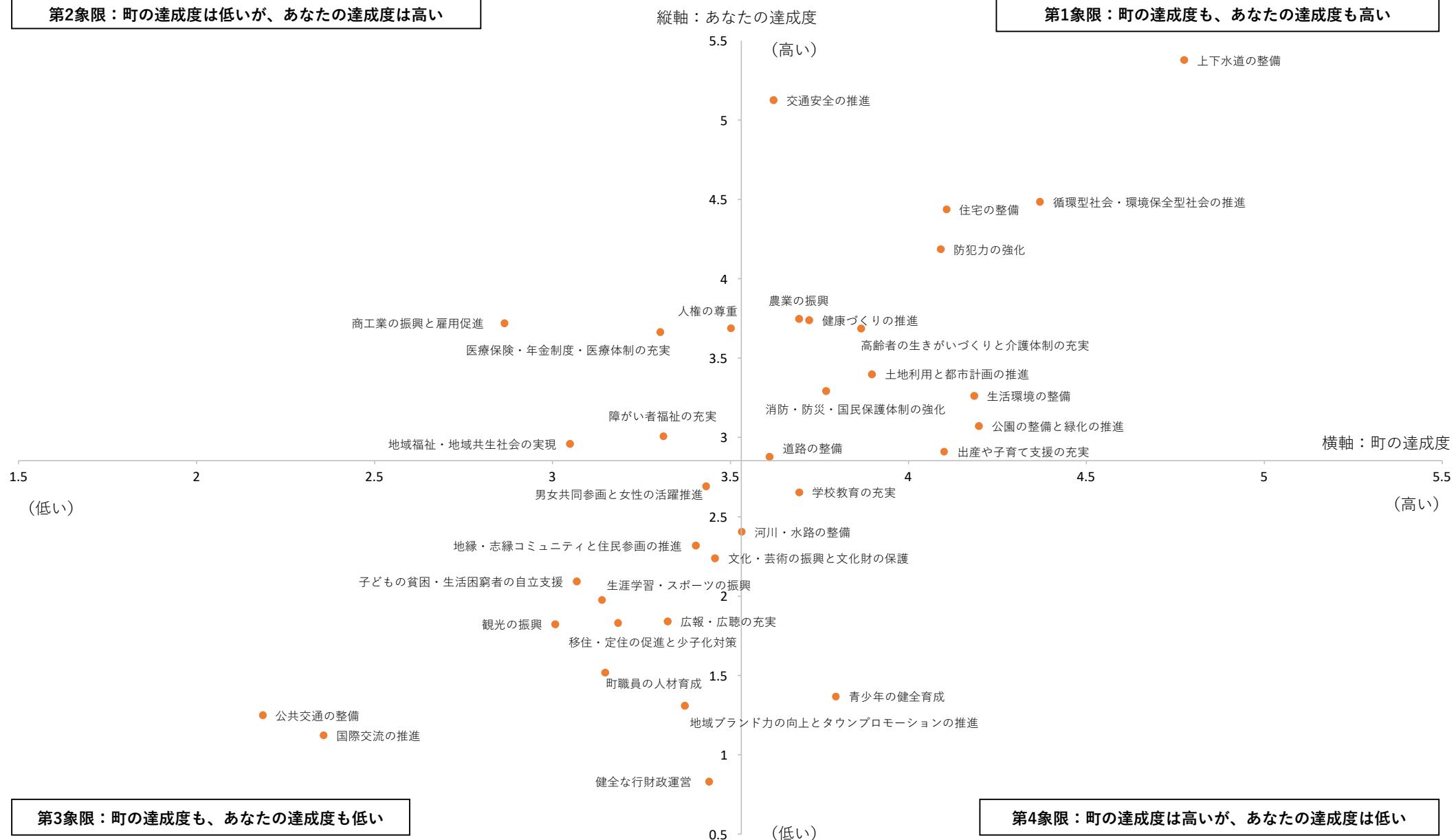


点数が高いほど目標に対する達成度が高く、点数が低いほど目標に対する達成度が低いことを示している。

点数 = (できている回答数) × 6 + (ややできている回答数) × 4 + (あまりできていない回答数) × 2 + (できていない回答数) × 0 ÷ できている～できていない回答数の合計

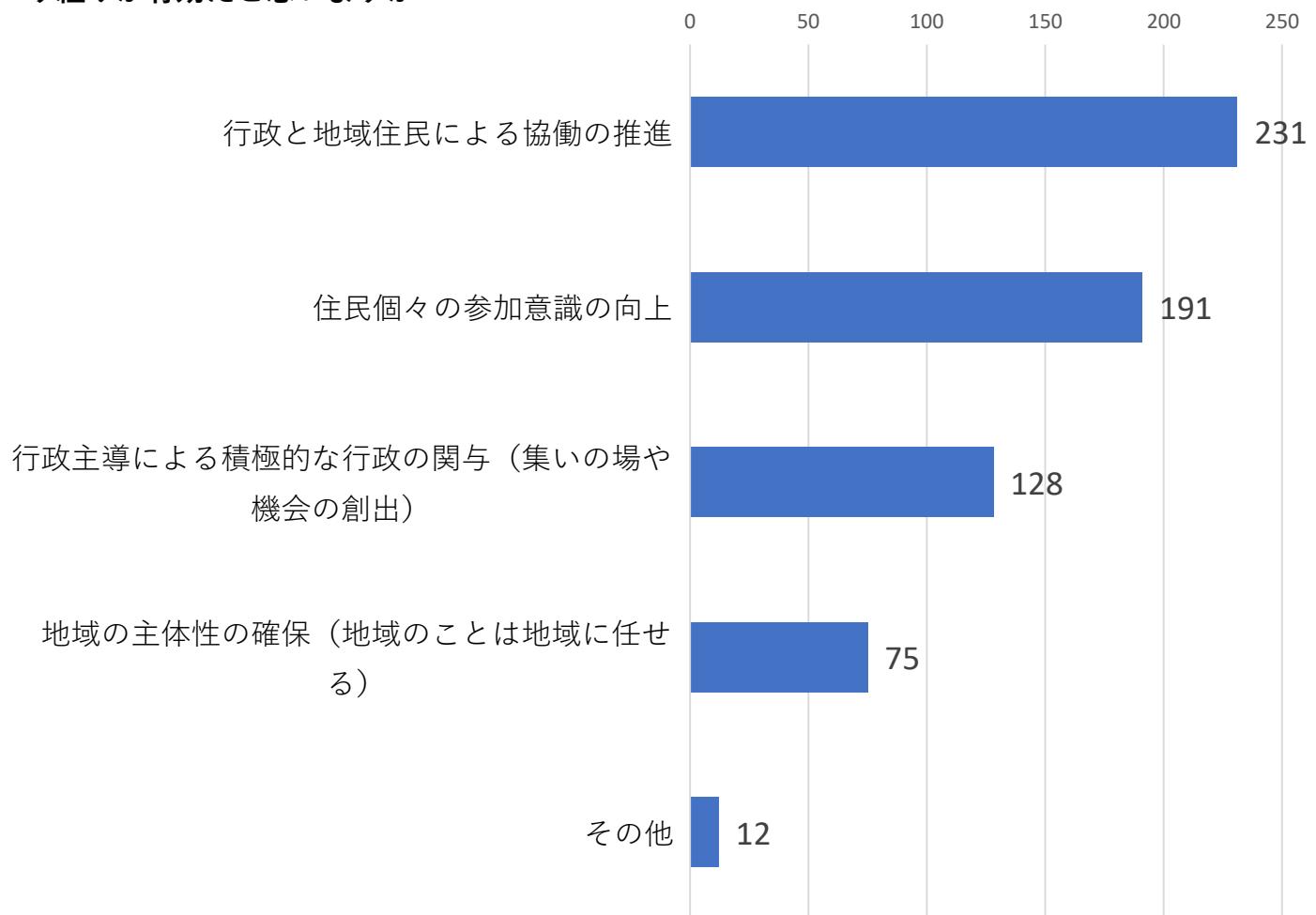
No.	施策	町		あなた	
		目標とする姿	点数	一人ひとりが日常の中で取組んでいること	点数
1	住宅の整備	誰もが安全で快適な居住環境の中で暮らすことができている	4.11	安全で快適に暮らせるように家を適切に管理している	4.44
2	公共交通の整備	誰もが公共交通を利用して、行きたい場所へ移動できている	2.19	月に1回以上、鉄道やバス等の公共交通機関を利用している	1.25
3	道路の整備	道路が維持・整備され、車や人が安全で快適に通ることができている	3.61	道路愛護等の地域活動に参加している	2.88
4	河川・水路の整備	河川や水路が安全で、自然環境や景観が暮らしに豊かさをもたらしている	3.53	河川美化等の地域活動に参加している	2.41
5	上下水道の整備	水道を安心して利用でき、環境に配慮した排水対策がとれている	4.77	水を大切に使い、下水道管が詰まりそうなものを流さない	5.38
6	土地利用と都市計画の推進	都市と自然が調和し、街並みや田園風景を感じられる土地利用がされている	3.90	景観に关心を持ち、地域の美しい街並みの保存に協力している	3.40
7	生活環境の整備	町民が美しい自然環境と衛生的な環境の中で暮らしている	4.18	地域の美化活動に参加している	3.26
8	循環型社会・環境保全型社会の推進	ごみ減量化やリサイクル意識が向上し、環境に優しい取組みが進んでいる	4.37	節電やごみの分別等の環境に優しい活動をしている	4.48
9	公園の整備と緑化の推進	誰もが安全で快適に利用できる公園があり、緑を感じることができている	4.20	身近にある公園をマナーを守ってたくさん利用している	3.07
10	消防・防災・国民保護体制の強化	町民に防災意識があり、災害に強い地域で安全・安心に暮らしている	3.77	家庭で最低限の備蓄をし、防災に関する知識を深め災害に備えている	3.29
11	交通安全の推進	車や歩行者等が交通安全に配慮し、町内を安全に移動できている	3.62	交通ルールを守り、安全運転を心がけている	5.13
12	防犯力の強化	町民に防犯意識があり、犯罪が起りにくい町で安心して暮らしている	4.09	犯罪や消費トラブルに対する知識を身につけ行動している	4.19
13	農業の振興	農業を目指す人が町で就農し、魅力ある農業を営み暮らしている	3.69	地元産の農産物を積極的に消費している	3.75
14	商工業の振興と雇用促進	事業者の経営が安定し、新しい事業者も生まれ、働きたい人に活躍の場所がある	2.86	町内にあるお店を積極的に利用している	3.72
15	観光の振興	町民や地域に来訪者を受入れる構えがあり、来訪者により地域に賑わいがでている	3.01	町内にお気に入りの場所を見つけ、「町に遊びにおいて」と知人を誘っている	1.82
16	国際交流の推進	町民と来訪外国人・在住外国人の交流が進み、国際感覚が培われている	2.36	町にいる外国人に積極的に声をかけ様々な国文化に触れている	1.12
17	地域福祉・地域共生社会の実現	誰もが地域の中で福祉活動に参加し、必要な時に必要なサービスを受けられている	3.05	地域の人と日頃から声をかけあえる関係をつくっている	2.96
18	医療保険・年金制度・医療体制の充実	町民が安心して医療を受けられ、安定した年金制度の中で暮らしている	3.30	自分のかかりつけ医をもち、適切に医療機関を受診している	3.66
19	健康づくりの推進	誰もが健康に対して関心を持ち、心も身体も健康でいきいきと暮らしている	3.72	年に1度は健診を受け、食生活に気をつけて日常的に運動している	3.74
20	高齢者の生きがいづくりと介護体制の充実	高齢者が役割や生きがいを持ち、いつまでも住み慣れた地域で暮らしている	3.87	自分でできることは自分でやり、地域の中で自分ができることをやってみる	3.69
21	出産や子育て支援の充実	安心して出産・子育てる環境があり、子どもも明るくすくすくと成長している	4.10	地域の子どもや子育て家庭に关心を持ち、声かけしている	2.91
22	障がい者福祉の充実	障がいのある人もない人も、自立し安心して暮らしていける地域になっている	3.31	障がい等について理解を深め、困っている人がいたら声かけしている	3.01
23	子どもの貧困・生活困窮者の自立支援	誰もが健康で文化的に暮らし、貧困の連鎖が断ち切られている	3.07	子どもの貧困や生活困窮について理解を深め自分にできるサポートをしている	2.09
24	人権の尊重	あらゆる差別や偏見がなくなり、お互いの人権が尊重されている	3.50	お互いの人権を意識し差別をしない・させない・みのがさない行動をしている	3.69
25	学校教育の充実	豊かな心・確かな学力・健やかな体の調和のとれた自立できる子どもが育っている	3.69	子どもたちの成長に关心を持ち、学校行事へ積極的に参加している	2.65
26	青少年の健全育成	家庭・学校・地域が連携して子どもに関わり、子どもが多様な学びの中で育っている	3.80	育成会やチャレンジ教室・アンビシャス広場等の活動に参加している	1.37
27	生涯学習・スポーツの振興	幅広い年齢層の町民が様々な形で生涯学習・生涯スポーツに参加している	3.14	自分の趣味や興味のあることを一緒に楽しめる仲間をつくっている	1.98
28	文化・芸術の振興と文化財の保護	町民が文化・芸術を気軽に学び楽しみ、町の文化遺産が次世代に受け継がれている	3.46	町の歴史や文化に触れ、理解を深めている	2.24
29	男女共同参画と女性の活躍推進	男女が家庭や社会の中でお互いを尊重し、個性や能力を生かし、共に責任を担っている	3.43	性別に関わらず個性や能力を生かして様々なことにチャレンジしている	2.69
30	地縁・志縁コミュニティと住民参画の推進	地域や町のことを自分たちで考え行動し、地域の絆やつながりが深まっている	3.40	周りの人を誘って、地域のお祭りや行事に参加して楽しんでいる	2.32
31	広報・広聴の充実	行政からの情報だけでなく、多くの人を巻き込んだ、情報収集や情報発信ができている	3.32	広報紙やHP等で町の情報を収集し、自分ができる方法で情報を発信している	1.84
32	地域ブランド力の向上とタウンプロモーションの推進	誰もが大刀洗町を誇りに思い、町に関わりや愛着を持つ人が増えている	3.37	1日に1回は大刀洗町の良いところを言葉にしている	1.31
33	移住・定住の促進と少子化対策	地域に様々な人が住み扱い手となる大人や子どもがいて、活力ある町が維持されている	3.18	町外に住んでいる人に、大刀洗町での暮らしの魅力を伝えている	1.83
34	健全な財政運営	行政が健全な財政状況を維持し、必要な事業を積極的に推進することができている	3.44	町の財政に关心を持ち、議会や審議会を見に行っている	0.83
35	町職員の人材育成	多様な町民ニーズに対応できる質の高い町職員が育成され、町民サービスが向上している	3.15	まちづくりを自分ごととし、町職員や周りの人と一緒にまちづくりについて考えている	1.52

第2象限：町の達成度は低いが、あなたの達成度は高い



問6 あなたは、地域コミュニティを活性化していくために、どのような取り組みが有効だと思いますか

回答数=637

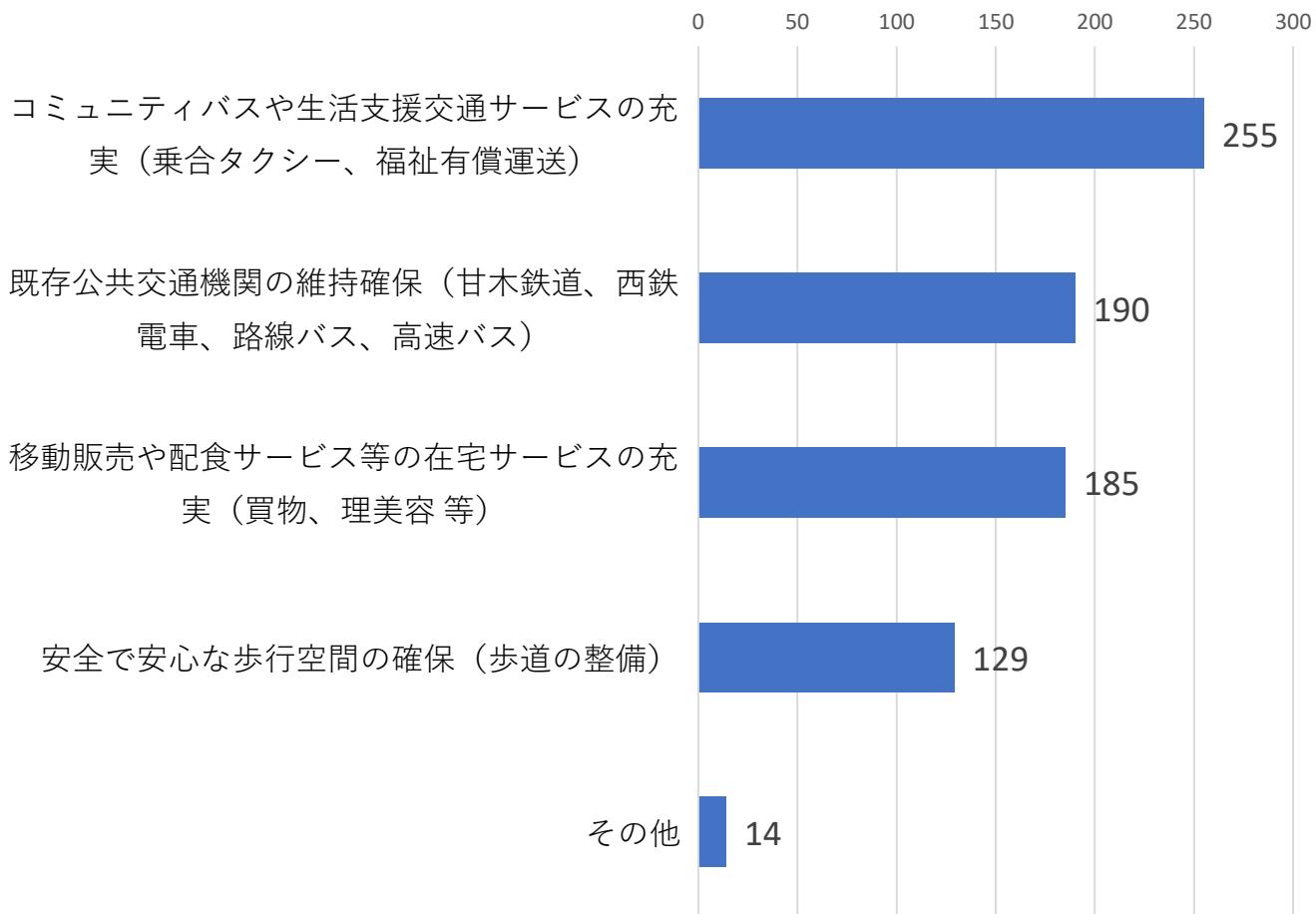


地域コミュニティの活性化のための有効な取組みについては、「行政と地域住民による協働の推進」（231回答）が最も多く、次いで「住民個々の参加意識の向上」（191回答）、「行政主導による積極的な行政の関与」（128回答）、「地域の主体性の確保」（75回答）と続く。

前回（平成29年度）に実施した同設問に対する回答と比較すると、有効だと思う取り組みの順位は変わらないものの「行政主導による積極的な行政の関与」の回答割合が高くなっている。集いの場や機会の創出の需要が高まっている。（前回：17.7%⇒今回：29.5%）

問7 あなたは、自家用車等による自力での移動手段を持たない「交通弱者」といわれる方々を支援するために、どのような取り組みが有効だと思いますか

回答数=773

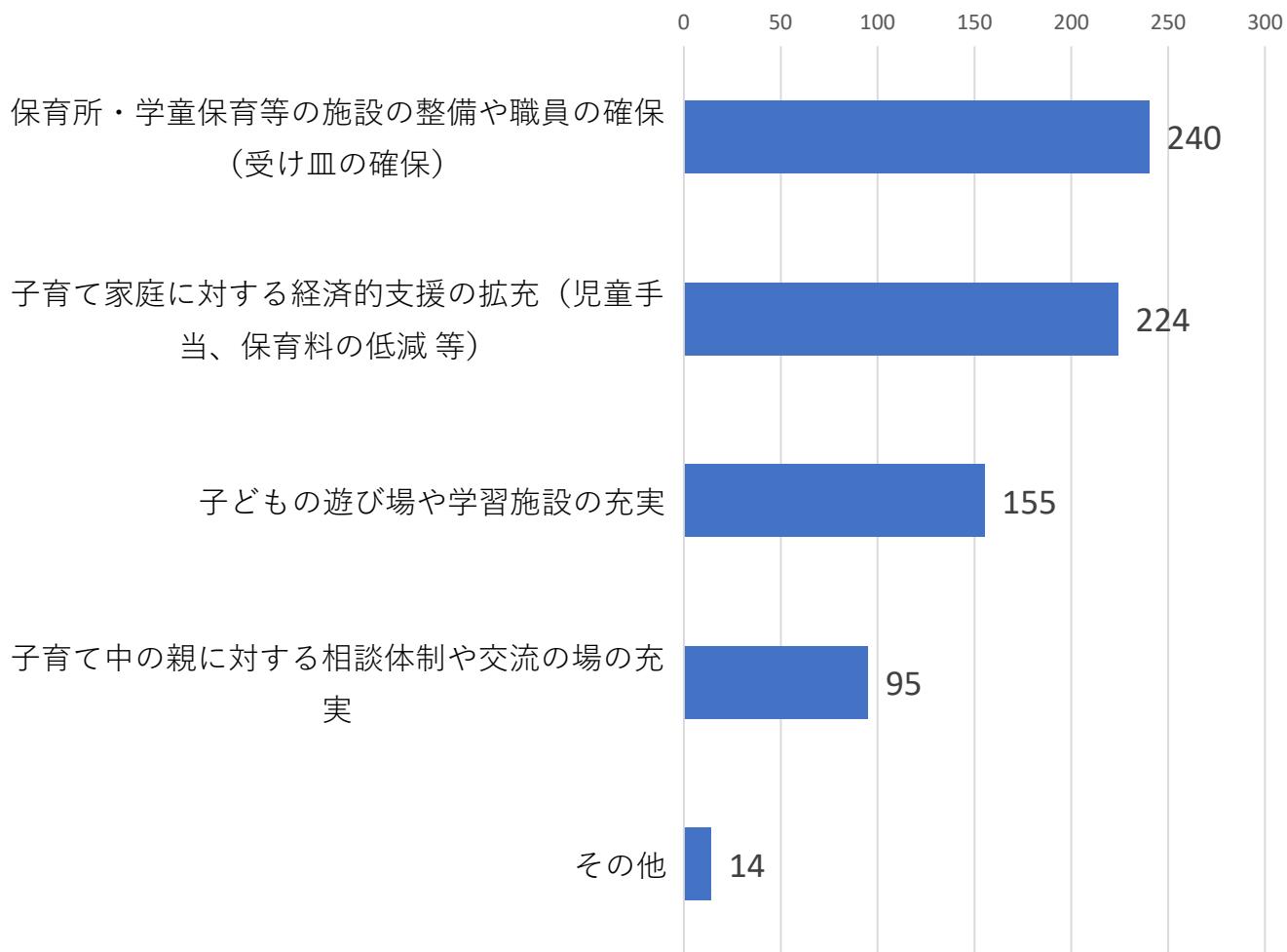


交通弱者の支援のために有効な取組については、「コミュニティバスや生活支援交通サービスの充実」（255回答）が最も多く、次いで「既存公共交通機関の維持確保」（190回答）、「移動販売や配食サービス等の在宅サービスの充実」（185回答）、「安心で安心な歩行空間の確保」（129回答）と続く。

前回（平成29年度）に実施した同設問に対する回答と比較すると、大きな変動はないがいずれも「コミュニティバスや生活支援交通サービスの充実」の取り組みが有効であるという回答が多く、「その他」の回答の中には、高齢者等の運転に不安を抱える方が運転免許証を返納しても生活に支障がないようにして欲しいなどという意見もあるため、生活支援交通サービスの充実を図っていく必要がある。

問8 あなたは、子育て支援体制を強化するために、どのような取り組みが有効だと思いますか

回答数=728

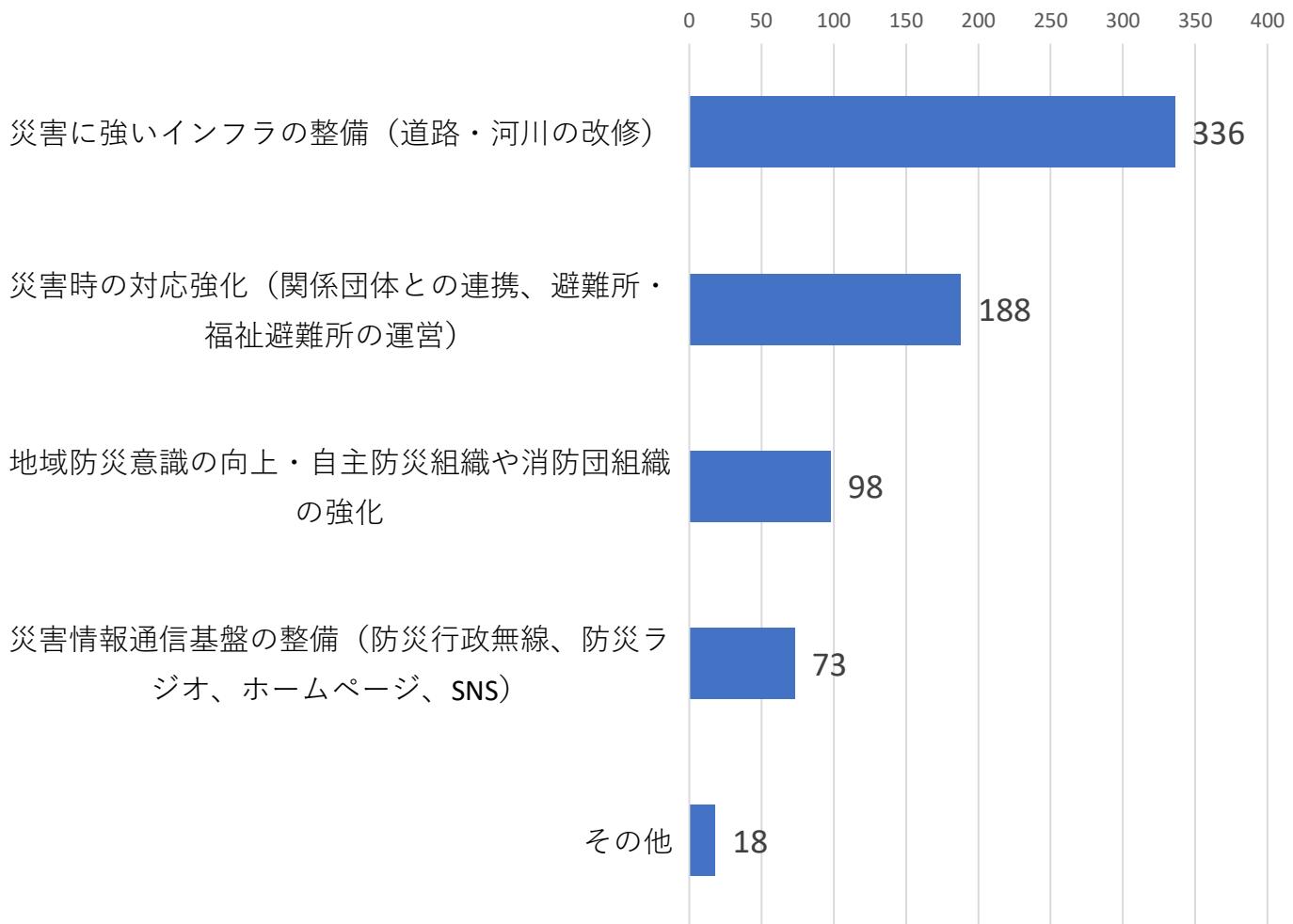


子育て支援体制の強化のために有効な取組については、「保育所・学童保育等の整備や職員の確保」（240回答）が最も多く、次いで「子育て家庭に対する経済的支援の拡充」（224回答）、「子どもの遊び場や学習施設の充実」（155回答）、「子育て中の親に対する相談体制や交流の場の充実」（95回答）と続く。

前回（平成29年度）に実施した同設問に対する回答と比較すると、大きな変動はなくいずれも「保育所・学童保育等の整備や職員の確保」、「子育て家庭に対する経済的支援の拡充」の取り組みが有効であるという回答が多い。今後も、ハード面とソフト面の支援を連動させながら子育て支援の充実を図っていく必要がある。

問9 あなたは、災害対策を強化するために、どのような取り組みが有効だと思いますか

回答数=713

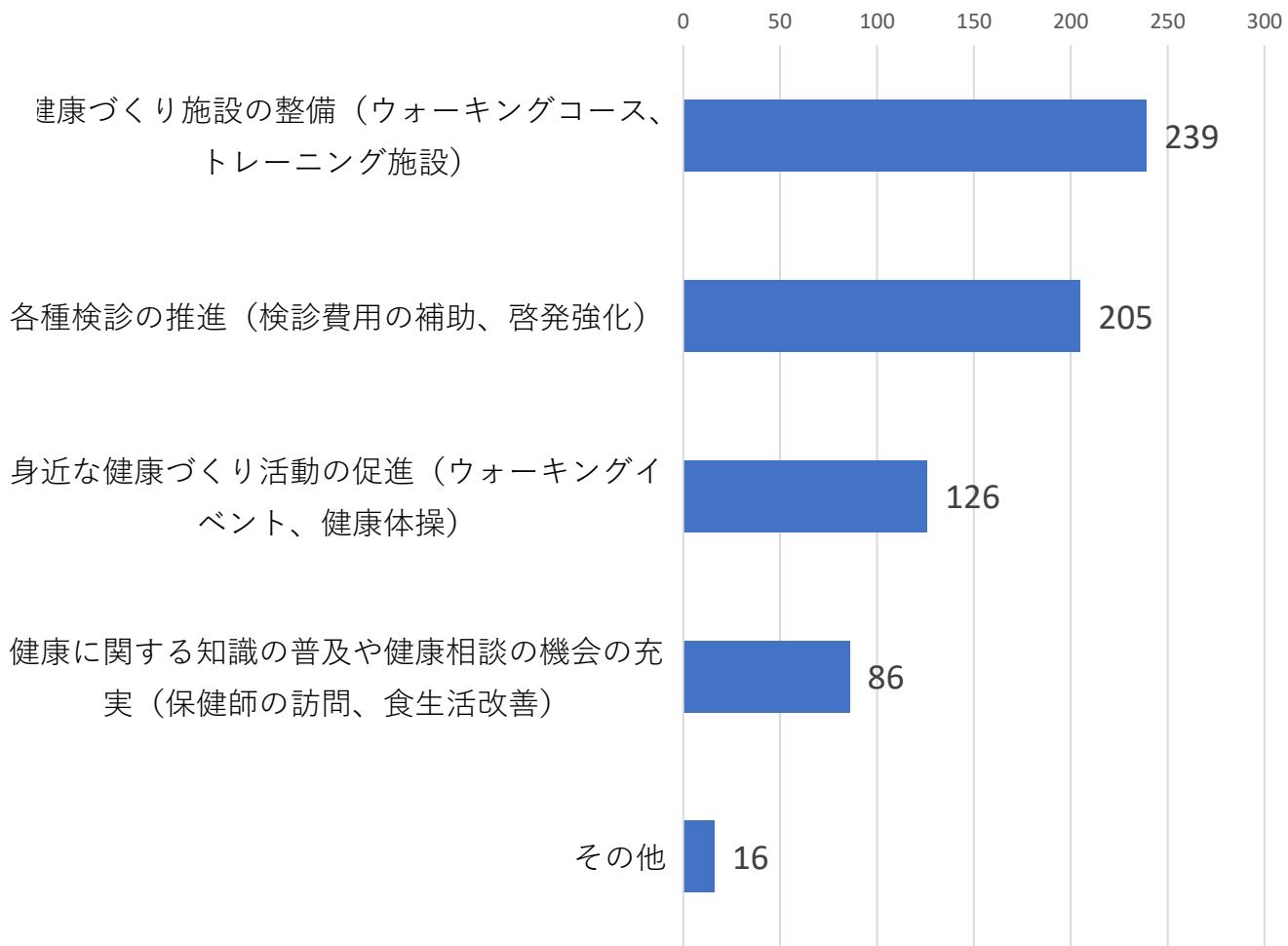


災害対策の強化のために有効な取組については、「災害に強いインフラの整備」（336回答）が最も多く、次いで「災害時の対応強化」（188回答）、「地域防災意識の向上・自主防災組織や消防団組織の強化」（98回答）、「災害情報通信基盤の整備」（73回答）と続く。

前回（平成29年度）に実施した同設問に対する回答と比較すると、「災害に強いインフラの整備」の取り組みが有効であるという回答割合が高くなっています、「その他」の回答の中でも、これまでの本町での大雨被害に伴い町民の不安な思いが多く寄せられているため、災害に対応するためのインフラの整備を図っていく必要がある。（前回：59.4%⇒今回：77.4%）

問10 あなたは、健康づくりを推進するために、どのような取り組みが有効だと思いますか

回答数=672



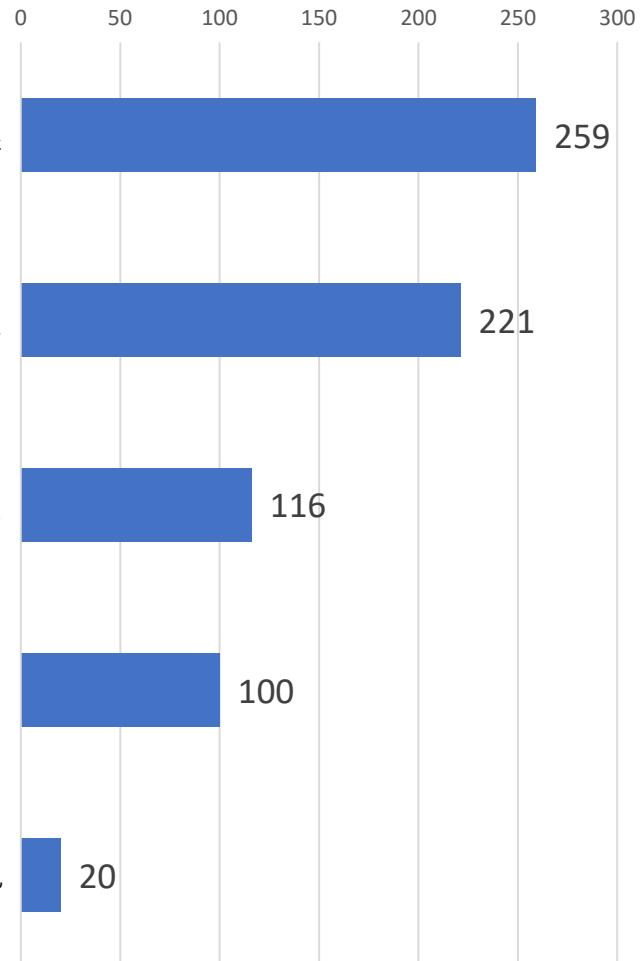
健康づくりの促進のために有効な取組については、「健康づくり施設の整備」（239回答）が最も多く、次いで「各種検診の推進」（205回答）、「身近な健康づくり活動の促進」（126回答）、「健康に関する知識の普及や健康相談の機会の充実」（86回答）と続く。

前回（平成29年度）に実施した同設問に対する回答と比較すると、大きな変動はなく「健康づくり施設の整備」の取組みが有効であるという回答数が多い。

「その他」の回答の中では、体育施設をより快適に使用するため猛暑に対応した空調機器の導入や、健康的な食のあり方に対する意見がみられた。

問11 あなたは、医療対策（体制）を強化するために、どのような取り組みが有効だと思いますか

回答数=716

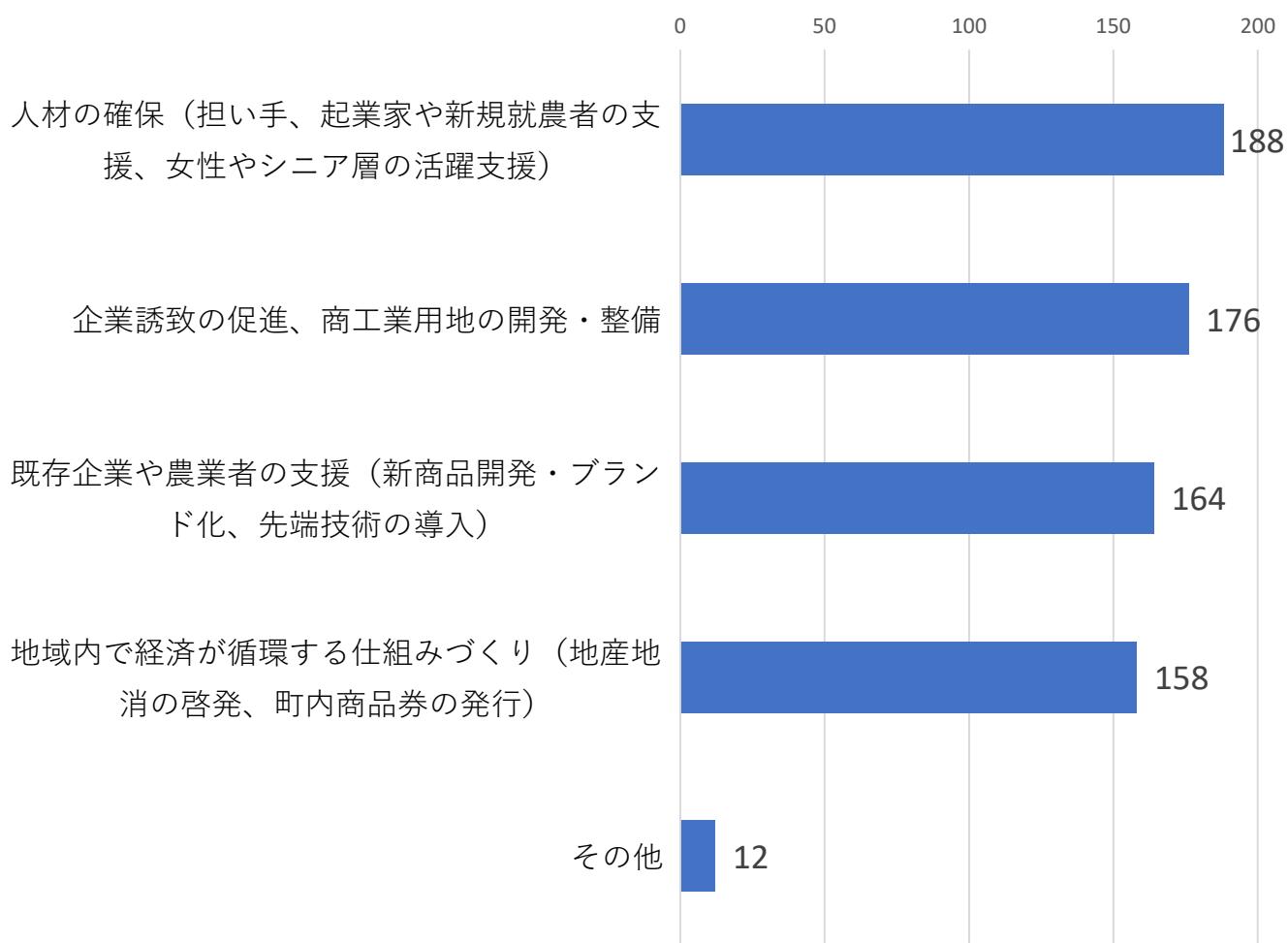


医療対策（体制）の強化のために有効な取組については、「町内医療機関の充実」（259回答）が最も多く、次いで「救急・休日・夜間医療の充実」（221回答）、「往診・訪問看護など在宅医療の充実」（116回答）、「各種予防接種の推進」（100回答）と続く。

前回（平成29年度）に実施した同設問に対する回答と比較すると、「町内医療機関の充実」の取り組みが有効であるという回答割合が多くなっており、「その他」の回答の中でも、町内に眼科、耳鼻科、小児科がないことや、自力での通院手段がないことに対する不安を示す意見がみられた。（前回：48.6%⇒今回：59.7%）

問12 あなたは、町の産業を振興するために、どのような取り組みが有効だと思いますか

回答数=698



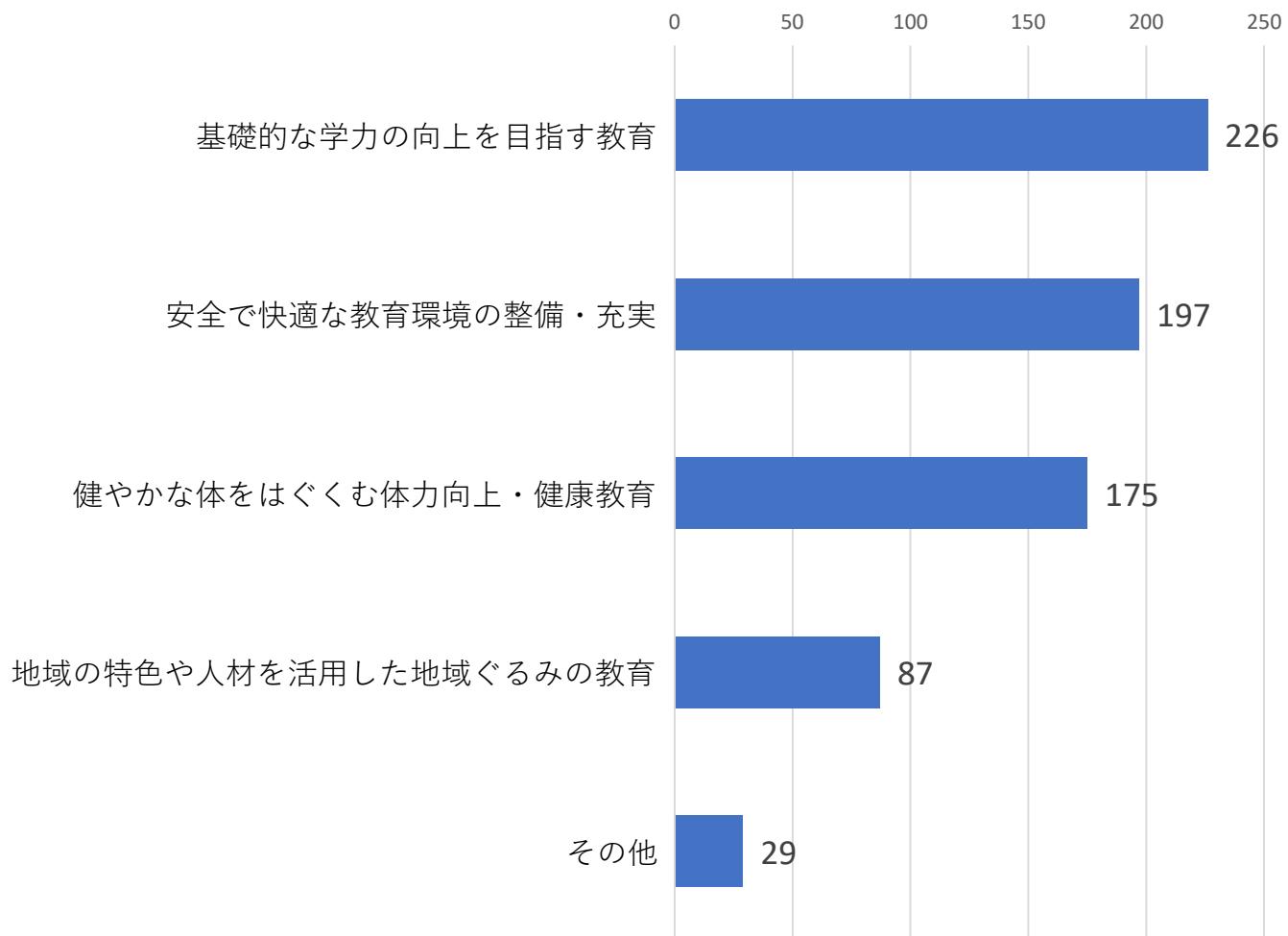
町の産業の振興のために有効な取組については、「人材の確保」（188回答）が最も多く、次いで「企業誘致の促進、商工業用地の開発・整備」（176回答）、「既存企業や農業者の支援」（164回答）、「地域内で経済が循環する仕組みづくり」（158回答）と続く。

前回（平成29年度）に実施した同設問に対する回答と比較すると、大きな変動はないが各選択項目に回答数の開きがみられないことから産業振興については様々な取組みを連動させてしていく必要がある。

「その他」の回答の中には、多様化する働き方に対する支援や、道の駅建設による産業振興等の意見がみられた。

問13 あなたは、子どもの教育や育成のために、どのような取り組みが有効だと思いますか

回答数=714

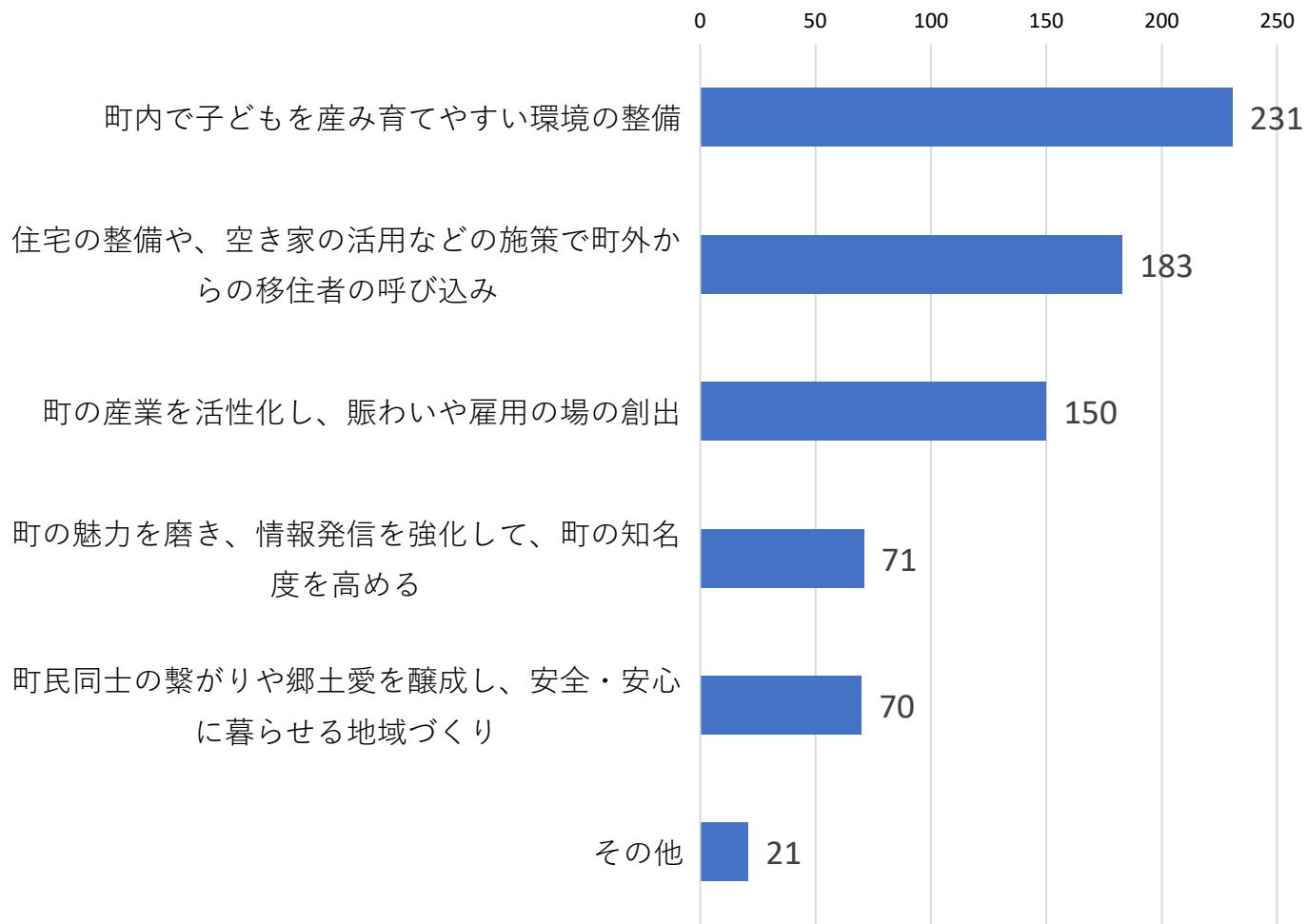


子どもの教育や育成のために有効な取組については、「基礎的な学力の向上を目指す教育」（226回答）が最も多く、次いで、「安全で快適な教育環境の整備・充実」（197回答）、「健やかな体をはぐくむ体力向上・健康体育」（175回答）、「地域の特色や人材を活用した地域ぐるみの教育」（87回答）と続く。

前回（平成29年度）に実施した同設問に対する回答と比較すると、「安全で快適な教育環境の整備・充実」の回答割合が高くなっています、「その他」の回答の中には、デジタル技術等の活用や、子ども一人ひとりに寄り添った教育体制を確保するために必要な教職員の増員等に対する意見がみられました。（前回：43.2%⇒今回：45.4%）

問14 あなたは、人口減少に対応するため、どのような取り組みが有効だと思いますか

回答数=726



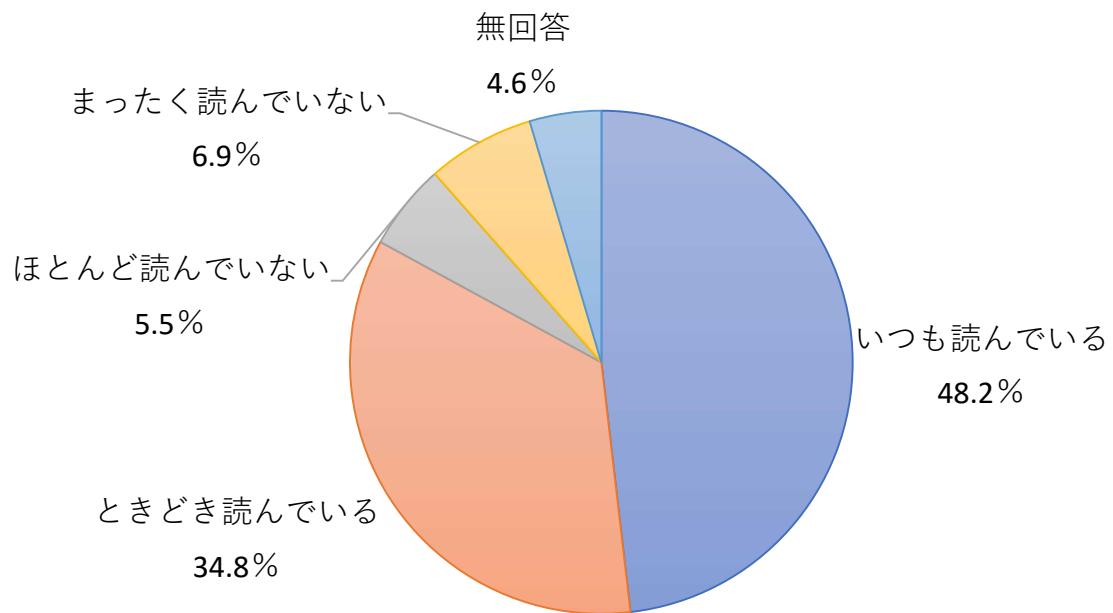
人口減少への対応のために有効な取組については、「町内で子どもを産み育てやすい環境の整備」(231回答)が最も多く、次いで「住宅の整備などの施策で町外からの移住者の呼び込み」(183回答)、「町の産業を活性化し、賑わいや雇用の場の創出」(150回答)と続く。

前回(平成29年度)に実施した同設問に対する回答と比較すると、大きな変動はないがいずれも「町内で子どもを産み育てやすい環境の整備」の取り組みが有効であるという回答が多い。

「その他」の回答の中には、買い物施設の充実、移動手段の確保、災害対応、道路整備など有効な取組みが様々な分野にまたがっているため町全体の暮らしやすさや魅力を総合的に高めていく必要がある。

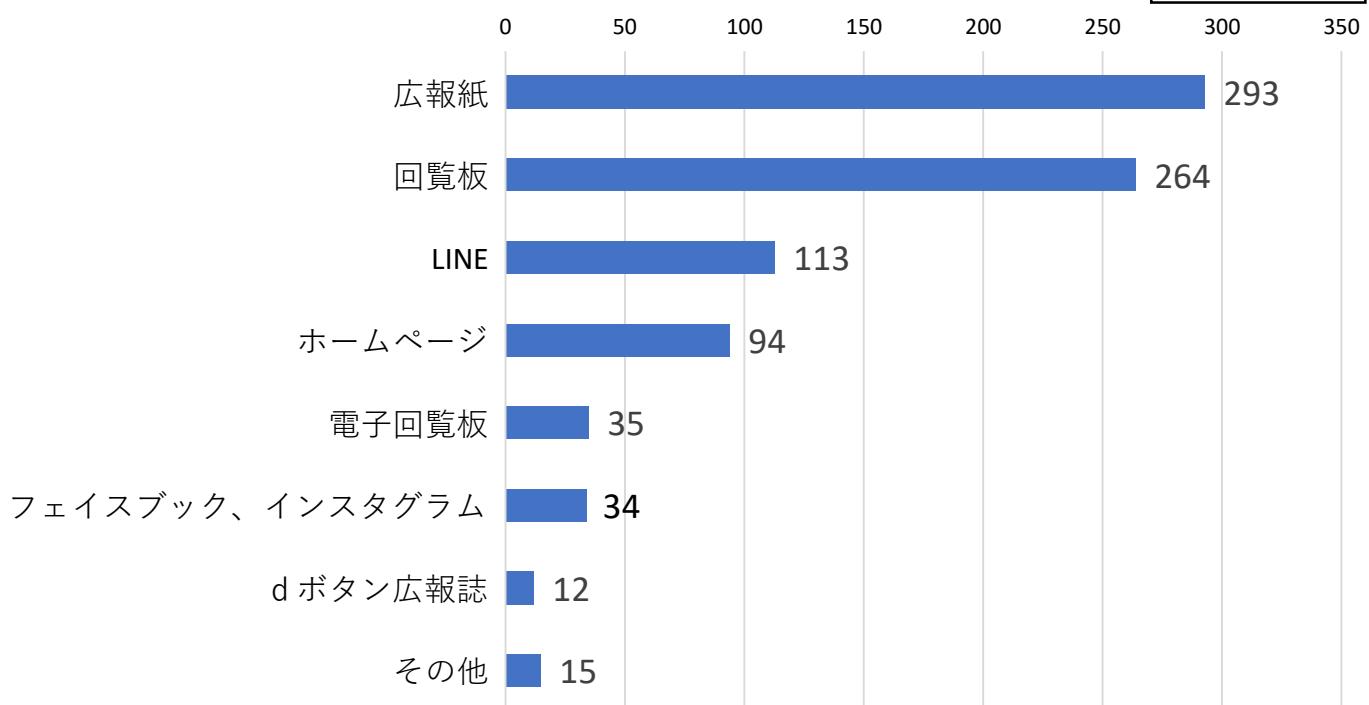
問15 あなたは、町の広報紙を読んでいますか

回答者数=434



問16 あなたは、町の情報をどのようにして入手していますか

回答数=860

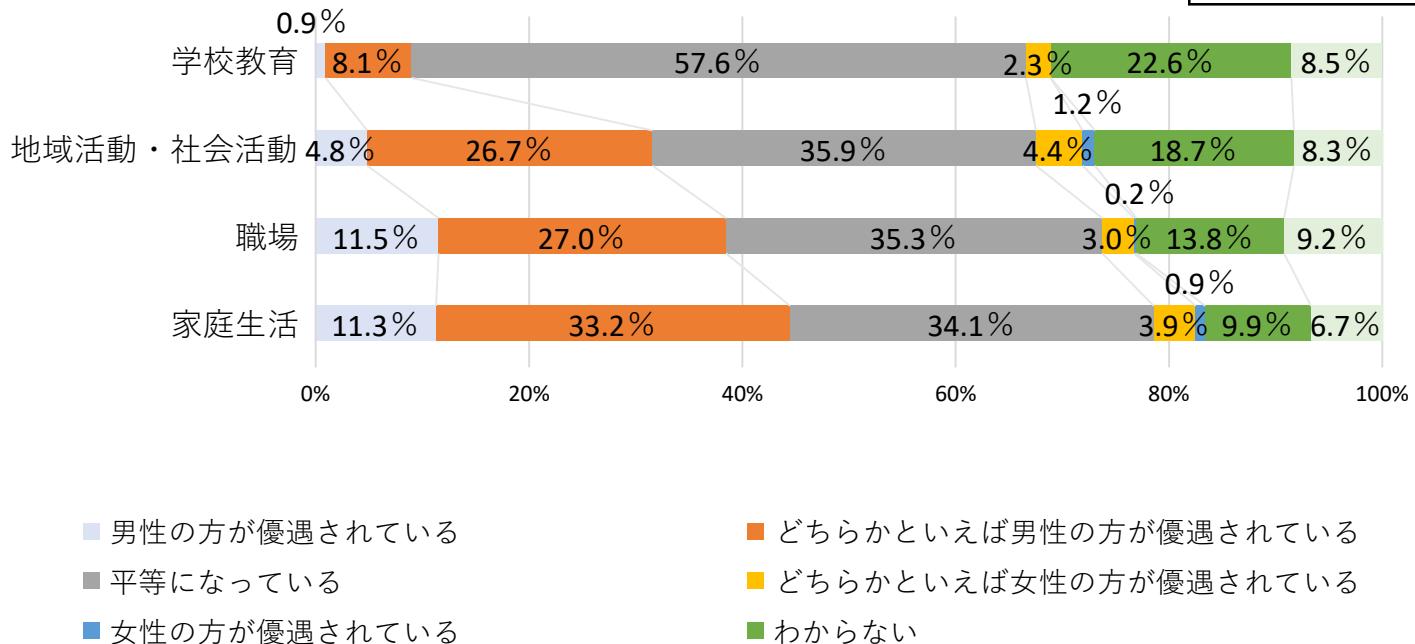


町の広報誌の閲読経験については、「いつも読んでいる」(48.2%) が最も多く、次いで「ときどき読んでいる」(34.8%)、「まったく読んでいない」(6.9%)、「ほとんど読んでいない」(5.5%) と続く。前回(平成29年度)に実施した同設問に対する回答と比較すると、大きな変動はみられなかった。

町の情報の入手方法については、「広報紙」(293回答) が最も多く、次いで「回覧板」(264回答)、「LINE」(113回答)、「ホームページ」(94回答) と続く。前回(平成29年度)に実施した同設問に対する回答と比較すると、前回はなかった「LINE」が上位にあり町民の新たな情報入手手段となっている。

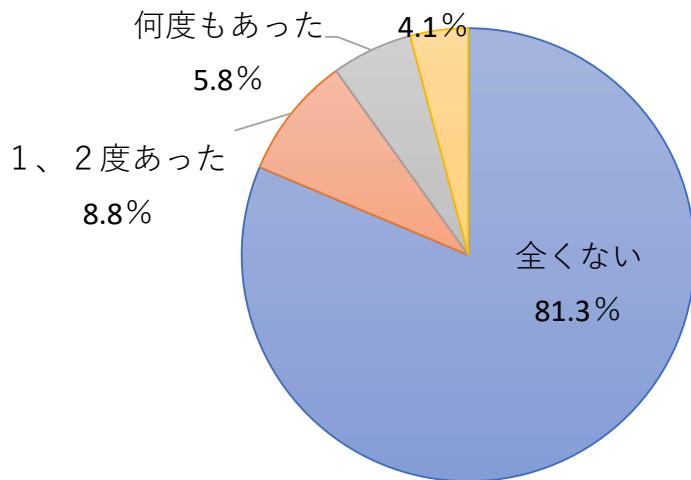
問17 あなたは、各分野について男女はどの程度平等だと思いますか

回答者数=434



問18 あなたは、今までに夫、妻、恋人など親密な関係にあるパートナーから、暴力を受けたことがありますか

回答者数=434

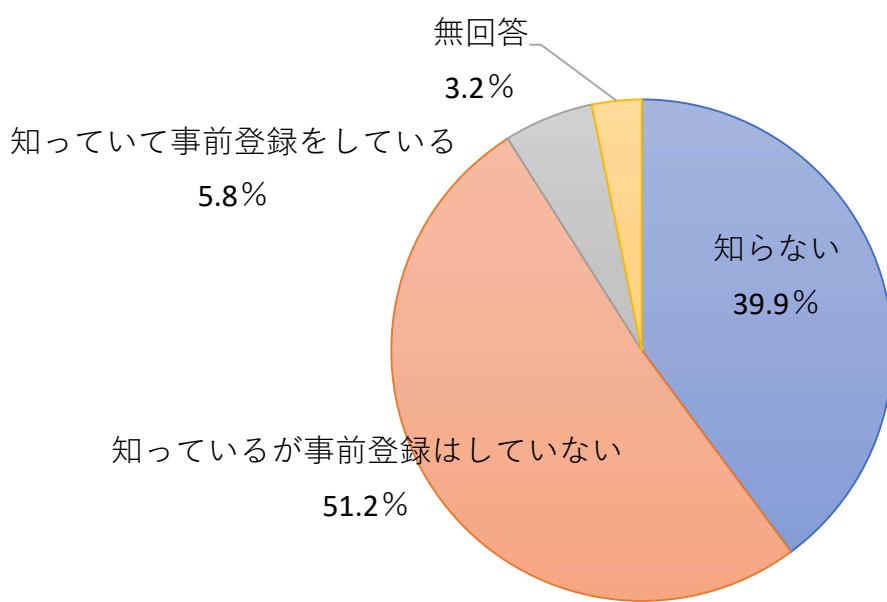


各分野における男女平等の意識については、「学校教育」（57.6%）が最も多く、次いで「地域活動・社会活動」（35.9%）、「職場」（35.3%）、「家庭生活」（34.1%）と続く。前回（令和2年度）に実施した同設問に対する回答と比較すると、各分野において男女平等の意識は大きく上昇していた。（前回：学校教育46.6%、地域活動・社会活動25.1%、職場25.3%、家庭生活26.5%）

パートナー等からの暴力を受けた経験については、「全くない」（81.3%）が最も多く、次いで「1、2度あった」（8.8%）、「何度もあった」（5.8%）と続く。約15%の方が暴力を受けた経験があると回答しているため様々な暴力防止の啓発に努めるとともに、被害を受けた場合の相談体制の充実を図っていく必要がある。

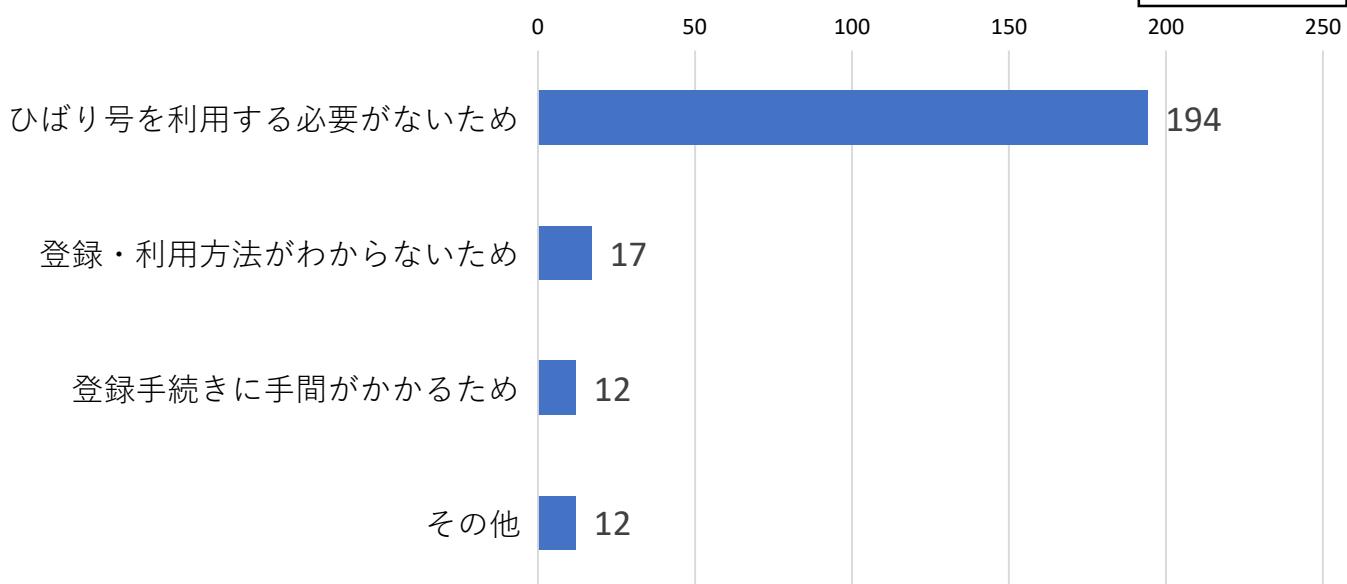
問19 あなたは、のりあい定額タクシー「ひばり号」を知っていますか

回答者数=434



問19-1 あなたが、ひばり号に事前登録をしない理由はなんですか

回答数=235



ひばり号の認知度については、「知っているが、事前登録はしていない」（51.2%）が最も多く、次いで「知らない」（39.9%）、「知っているし、事前登録をしている」（5.8%）と続く。

登録者数は令和4年7月の事業開始時から増加してきているものの、約40%の方が「知らない」と回答しているため、必要としている方へ情報が届くよう更なる周知が必要である。

ひばり号に事前登録をしない理由については、「ひばり号を利用する必要がないため」（194回答）が最も多く、次いで「登録・利用方法が分からない」（17回答）、「登録手続きに手間がかかるため」（12回答）と続く。必要な方にサービスが提供できるよう登録手続きや利用方法を簡素化するなど検討していく必要がある。

【自由記述】

■ 町への意見・要望・提案

主な内容
人口増は、地域の持続という意味では喜ばしいことですが、町外からの転入者の増加に合わせた地域づくり（昔からいる人と新しい人の連携含め）が難しくなっているように思います。
住みやすい町づくりをお願いします。
世代で町政に望むことが違うと思う。すべての要望を聞いていたら、税金がいくらあっても足りない。今は働いていて町民税の負担が大きいです。何をするにも税金が必要。
職員の人材確保・職員教育、開かれた行政、コミュニティーの充実（機能向上）
今後、空き家が増えると思いますが空き家の有効活用ができたらと思います。
大刀洗町は水害など少なく住みやすい場所だと思います。ただ、町内に小児科や買い物をする施設等がものすごく少ない。飲食店もない。
住民の要望を聞く力が弱い（町政への不信が強まっている）。町道脇の雑草がのびすぎ交通事故の原因になり、起こってからでは遅い。（臨機応変に対応して下さい）
町会議員は現在10人でやっているので12人まではしなくても良いと思う。
とてもおいしい野菜や食べ物が沢山あるので道の駅などがあるとうれしいです。
ひとり親世帯に対して、大刀洗町に転入して食品や日用品の配布があることにとても感謝をしています。子育てしやすい町だと常に感じています。現状望むことは月1回でもいいので夜間役場の日を設けていただければと思っています。医療証更新の手続きで来庁しなければいけません。そのためには仕事を休むか半休を取る必要がありますが、その分給料減ってしまうため休まず手続きできないかと思っています。以前住んでいた行政では19時まで開けてあったので大変助かっていました。ぜひ検討をお願いします。
高齢者よりも子ども中心とした支援という人が多いが、高齢者社会であり、様々な分野で住みやすい町にして欲しい。
大刀洗町には医療機関が少ない。食事をする場所がほとんど無い。もう少し活力あるまちになって欲しいです。
商品券ですが半額負担が煩わしいです。500円券にしたらどうでしょう（すごくありがたいのですが）
第一種農地の活用→家を建てたり出来るようにして欲しい。配食サービス・買い物サービスを充実してほしい。
せっかく歴史がある町なので、そこをもっとアピール（SNS等）した方がいい。町おこしのために今村カトリック教会をアピールしたり、菊池武光にまつわる歴史を例えれば武将に扮して観光アピール隊を作るとか。小倉や熊本市が参考になるかと。とにかく町外へのPRが盛り上がりがあれば大刀洗はもっと盛り上がると思う。スラムダンクとかもそう。
福祉のことにもっと力を入れてもらいたい。
非課税対象者やひとり親の家族が優遇されず平等に扱ってほしい。大刀洗町の野菜（農業）は他の地域の方から喜ばれるのでそれを広めていけば発展につながると思う。ふるさと納税の品を見直すべきと思う。

【自由記述】

行政主体で婚活イベントなど企画してほしい。

大刀洗公園の整備。芝のカット。川に入らないようにしてほしい（なぜ中途半端？）

大刀洗はもっとチャレンジした方がよい。なにもなさすぎ。

収入に対し税金が高すぎる（固定資産税含む）。

地域の要望がある場合、出来ないことも多いと思うが、その場合理由を明確にし説明を行うべき。うやむやにすると不満が大きくなります。

道の駅が欲しい、他の町と共同でも可

大刀洗に住んで驚いたのが野焼きが多い事です。ぜひ許可の届出で許可はしないで欲しいです。ぜひ堆肥作りを。昔は各家庭、堆肥小屋がありました。大刀洗で野焼きゼロにして欲しいです。よき農地づくりをしてください。

とても住みやすい町だと思います。しいて言うのであればアンケートを電子化して全町民に答えて頂くのはどうでしょうか。気軽にアンケートに答えられるようにして下さい。いつも町のためにありがとうございます。

子どもの地元愛が芽生えるような行事が増えればと思います。日々の取り組みありがとうございます。

町内で育った子ども達が成人後も町内に暮らしていけるまちづくりを望みます。（町内への企業誘致または、公共交通機関の拡大）

地域振興券等、子育て、高齢者への経済的な支援施策の充実。

アパートや家は増えているが子どもが遊べる所が少ない、公園とまでは行かなくても広場のようなものがもう少し増えると良いなと思っている。

大刀洗町は自然が多くあり、公園等の整備も進められ住みやすい町となっています。高齢になっても住み続けられるいい町であってください。

広報紙とか回覧など紙は不要。

紙でアンケートをとる事はムダだと思う。

アンケートの質問が難しすぎる。もう少し簡単な質問にして欲しかった。内容が難しすぎて高齢者にはわからなかった。

大堰駅の交差点混雑するので緩和してほしい。鵜木の信号を小郡方面からちづるの方へ右折する際、曲がれないでどうにかしてほしい。

役場の方々が、色々な取り組みを積極的にされているとは思います。ただ、年配の職員さんや上司になる方々が、もっと若い力が發揮できるような環境、雰囲気作りをしていただけると、もっと大刀洗はより良い方に進めると思います。

自然に囲まれ散歩などをするときはとても快適です。ただ細かい道をすごいスピードで通る車がいてとても危険だと感じます。また、近くに公園が無いため（特に本郷地区の公園がない）ので、どうしても遊ぶ場所が学校の運動場になってしまいます。運動公園は遊具がないし、いざ行くとなると校区外に連れて行かなくてはなりません。空き地や空き家はたくさんあるので改善して欲しいと思います。

役場の人たちがもっと親切に説明するべきだと思う。とにかく冷たい。田舎ならではの優しさが全くない。

【自由記述】

生活に困っている人の支援がたくさん増えたらうれしいです。

できるだけ無駄な予算をなくし、大刀洗という町名の歴史的意義を活用するなど展開してほしい。

本郷駅前の車の乗り降ろしの駐車場の双方からの乗り入れ可能とする表示にした方が良い。

図書館について、夏休み、春休み期間中は9時くらいから開館して欲しい。庭木選定後の処理（特に枝）について困っています。1年に1~2回のチケット制で取りに来るサービスが欲しい。行事などは、短時間でお願ひします。子ども行事は大変うれしいですが、世話役には負担がのしかかっていると思う。

下水道代が高い。

体は元気でも高齢（95~100歳）であれば仮介護認定ができるように頼みます。

広大な平地を有し、かつ交通の利便を有する（空港の近郊、鳥栖JCTの付近など）大刀洗町は、発展の余地は多々あると思います。また、コストコが近くに出来る事を踏まえて、何かしらの処置（道路の拡充など）あれば、さらに良いところになるのではないかと思います。

休田の活用方法、例えば宅地にして格安で販売する。

行政、町職員にもう少し外に出て、自分の目でいろいろ見てほしい。内勤も忙しいとは思うが、それで終わって欲しくない。アンケートは手っ取り早いかもしれないが、生の声を聞いてほしい。

全体的に価格が高騰していて大刀洗町に引っ越してきて良かったと思うが、子どもが3人いるととても大変で、生活が続けられるか心配です。低所得の家庭だけでなく全体的な支援をしていただきたいと思っています。

年金だけでも暮らしていける町にしてほしい。

家庭の中で、共働きの育児・家事全ての負担が女性にあります。女性が社会進出するのならば、男性も家庭のことをするのが当たり前と思えるような社会になってほしいです。家庭で話しても、本当の意味で理解できていないようなので、行政の方からも呼びかけてもらえたなら嬉しいです。

福祉事業をより充実を願いします。

町の検診で血液検査・尿検査などが国保のみとなっているので社保の人も有料でも良いので実施していただきたい。

空き家等の管理をしっかりして欲しい。農家を増やして欲しい。タクシー業者が少なすぎる。

小都市に知り合いがいて、「地域猫活動」（見守り隊）があるみたいなんですけど、大刀洗町にもそういうやさしい活動があっても良いのではないかでしょうか。ぜひお願ひします。

福祉タクシーなんですが何で1枚しか使えないのでしょうか？引っ越し前の地は、1年で1万円分のタクシー券がきて、1回で何枚使っても良かったですよ。福祉にたいしてはもっともっと「力」を入れても良いのではないかでしょうか。私は引っ越しにきて一番疑問に思いました。

外国人にとっても住みやすい町にする時期にきていると思います。

【自由記述】

地域のイベントや行政についての交流等といった情報を、このアンケートを見るまで知ることがなかったので、そういった方々へランダムでも良いので、お知らせの連絡を個々にあった内容で送っても良いとは思いました。あと、動画サイトを使った広報の告知。

子育て支援は割と充実していると思うが、悩みや困りごとがある時に、自分から発信するのが難しい事もあるので、訪問サービスがあると良いなと思います。どこかの市町村ではおむつ宅配定期サービスがあり、ちょっとした相談などできるてはいるので良いなと思いました。おむつ等なくても、話を聞いてもらえるだけでもありがたいと思います。特にワンオペ家庭など。人口増加も大事だとは思いますが、緑が減少し家やアパートが次々に建てられていて残念です。

役場では、精神的に病んでいる正規職員が多数いると聞く。会計年度任用職員等で穴埋めしているのかもしれないが、正規職員でしか出来ない業務もあると思う。その結果退職者も多く、他職員への負担が増大し、若手職員も育たないような負の連鎖になっているのではないか。町行政の基盤であり原動力の正規職員が健全な環境で業務を執行できる状態でなければ、どんな目標を立てても達成は厳しいと思う。

教育、福祉、医療対策、町イベント等々何でも良いので、他の市町村に比べ特化したものがあることで、もっと魅力ある大刀洗町に出来ることはないかと思います。大刀洗町といえば「〇〇〇」と皆が言えるなにかを。

大刀洗町はこれと言って自慢できる物がないので、若い力を借りて町を活性化して欲しい。

■ 交通手段

主な内容

車がなくても生活できるような町になってほしい。

農業をしているので各自車で今のところ自由に移動しているが、あと何年できるだろうか?と心配しつつも一日、一日を頑張っています。

甘木鉄道の本数を増やしたり終電を繰り下げないと公共交通が不便。

車がないと通院出来ない状態、町外にしかない。

母が高齢者で、あと数年もすれば運転免許を返納するかもという年齢に近づいてきました。大刀洗町外にある病院に今は自分で通院していますが、免許返納後は私が仕事を休んで連れて行くのかがとても不安です。どうか、西鉄バスをもっと利用できるルートやバス停を増やしていただけると本当に助かります。

子どもが中学生まではとても住みやすいが、高校を選ぶ際にどこを選んでも不便。交通手段を考えて進学先を変えたり、町外へ行くという声が多い。通学時間帯に小郡駅までのバスがあるなどすれば変わってくるのかも。周辺の通学しやすい所にレベルの高い学校もなく優秀な人材ほど町から出ないといけない。

大刀洗町に転出して4年になりますが、公共交通機関が少なく車がなければ生活できないエリアと思われる。地域に民間タクシーがなく、西鉄タクシーもエリア外とのことで対応しない。

車がないと、生活に支障が出る。免許返納した後が不便になりそう。

ひばり号は続けてほしい。

【自由記述】

結婚して大刀洗に住み始めましたが、博多駅近くで生まれ育った身には地域の温かさがとてもうれしく、車に乗れさえすればとても良い環境だと思います。ただ、高校生の通学はどこに行くにも不便だと感じました。そこがより良くなることを期待しています。

現状では小都市の病院へ通院するのが多く、ひばり号のタクシー料金の補助をご検討お願いします。

高齢の両親と暮らしており、ひばり号やバスの利用をすすめていますが事前に登録等が面倒のようで利用に至らず、もっと気軽に出来たらと思います。

私ではないが、周囲を見ていると、運転することが危険な高齢者でも運転せざるを得ない環境だと感じる。家族がいなければ免許を返納したくても出来ない現実があると思う。自分の将来を考えた時には、この町の公共交通の状況が今のままだと、自分の体が動かなくなる前に、この町を出た方が良いのではないかと、このアンケートを書きながら考えました。

ひばりタクシーの利用は大刀洗町内だけの利用しか出来ませんが、例えば北野町の方の病院に通院しております、大変不自由ですので北野町まで利用できましたら大変助かります。なんとかお願いいたします。料金は高くなってもかまいません。

以前は西鉄バスが家の近くを通っていたので良かったですが廃止になり現在、両親は80代で、どこに行くも自転車なので、小郡や北野みたいなお安い運賃の車が大刀洗にも運行して欲しいです。

■ 子育て・教育

主な内容

国が子育て世帯への支援を減らそうとしている今、子どもを産みたい、育てたいという取り組みをしていただきたい。

職場と自宅の往復が中心で、未就学児を育てています。毎週、通学時間帯に旗持つのボランティアさんが、横断歩道の傍に立ってくださっていて、子供たちの安全が守られており、大変ありがたく感じています。

子育て支援をもっと充実させてほしい。子どもは欲しいが、将来のお金のことを考えるときびしいなと諦めてしまう。

子どもたちが安全で安心して生活できる社会であることが重要だと思います。

子育て支援を収入関係なく平等にしてほしい。ニュースを見て、頑張って働く人が税金を多く納めているのにおかしいとつくづく思います。

子どもを育てていくのにお金がかかっているため、学校給食を無償にしていただいたら生活が少し楽になります。

子どもへの投資、子どもは宝物だと思う意識のある行政。

子ども達の意見や考えをたくさん聞いて取り入れたりすることは大刀洗町に期待する子どもが育ち、夢をもちます。大人がきちんと向き合えば、町を大好きになり、大人になった子達が大刀洗町を素敵なかんにしてくれると思っています。行政と地域で子ども達に夢を。夢は叶うことを実感させるまちづくりをお願いします。ちなみに小5の息子の夢は「おいしい給食を食べたい」です。

全国的に人口減少が進み、子どもの数も減少する中で、大刀洗町の特色（自然豊か、子育てしやすいなど）や魅力を頑張って（町と町民と一緒に）PRしていければと思います。田舎ですが、自分はとても住みやすく感じています。

【自由記述】

子どものために税金をうまく使って欲しい。私が子どもの頃は教育が充実していて、町民であることが誇りだった。他の学校にはないPC室があったり、図書の本もいつもたくさん買ってくれていた。感謝しています。

大刀洗町で子どもの数が増えて町が明るくなるのは良いことですが、一人一人まで目を向けられていますか。今一度、教育体制を見直していただきたいです。

給食の無料化、児童手当の拡充。

子ども達（特に小学生）が運動できる場や機会を増やして欲しい。

接続可能な自治体には子どもが必要。安心して子どもを産み、育てられる環境がほしい。経済面だけではなく、地域ぐるみでの子育てが出来る環境を望みます。

物価高で大変だが、子どもには苦労をかけたくない。町として出産一時金や子育て支援をしてもらいたい。

近くに塾や学習の場がない。学童も民間がないので、選択肢が限られる。その辺りが増えると嬉しいなと思う。

子どもが安心、安全に暮らせる町になって欲しいです。

そろそろ働きたい、でも預け先がないと求職活動出来ないと悩んでいるママさんがいるので、そのような方への支援が必要と感じています。家庭学習支援（久留米の中心部の中学生は通塾している子が多い）によって、学力差を減らすことができる。また子ども達の通学路は、危険な場所（特に狭い道路が多く）見守り隊や保護者から子どもへの指導にも限界があるので整備が必要。菊池校区から大刀洗中学校まで遠いので不安。

保育料0歳からの無償化、児童手当の増額。

■ インフラ整備

主な内容

道の整備をして欲しい。町内整備を整えることがあればその設備を利用している人に意見を聞いて整えて欲しい。せっかく整えてくれてもただ新しくなっただけで使用しやすくなっていないのでもったいないととても思いました。

小学校の通学路（歩道）の整備

心配しているのは、中高生の登校時の自転車の乗り方、二列運転とか、フラフラ運転があって大変危険です。いつも注意しているが、大変怖いです。道の狭いところは登校方向に一方通行、下校はその反対に運行を。運転している方もスピードが大変早いです。横断歩道については登下校時には安全が確実に確保されて欲しいです。

菊池小学校から大刀洗中学校の間で自転車の運行の際、狭いところがある。

公園によく行きます。（大刀洗公園）他にも公園はありますが使用しません。管理が大変だと思いますが行きづらい公園になります。小さな子どもも使用しやすい公園作りをお願いします。税金を、皆が使う公園やウォーキング道路や散歩コースなど作ってほしい。

【自由記述】

道路の整備と歩道の整備（歩道ばかり拡張する必要はない、車の交通量が多いため車道の整備、車線拡張、特にマミーズ大刀洗店の前で右折車で渋滞している）歩道は裏通り、小学生の登校下校時の安全確保が出来ていない（危険である）トライアルの裏通り他。

雨量が増えると道路が浸水し、自宅の駐車場が浸水する。車を移動できる場所の確保がない。道路、水路の改善が何年もされなくて困っている、早く改善してほしい。

大堰駅前の踏切の早期に改良して欲しい。危険が多く、万が一があってからでは遅い。

子どもが歩く歩道の確保。小学校近くは整備されているが、中学生が自転車で通学するときも車との距離が近い。菊池の奥の方は整備されていない。

歩道を広く拡大し、子どもが安全に通学できるようにして欲しい。

水の事故については用水路に鉄柵を取り付けて欲しいです。

通学道路、北鶴木が菊池小学校に行く時、高速道路先の十字路に信号機をお願いします。

子どもが安心して移動できるよう注意喚起（歩行者）の看板や標識、防犯カメラ、横断歩道、信号機の設置を保護者の目線の意見も含めて検討して欲しい。他の町では、子どもの安全を考えて設置された看板標識が多くみられます。ぜひ、大刀洗でもお願いします。

本郷小学校の校門と消防の間にある、横断歩道に押しボタンの信号が欲しい。子どもだけでなく、親がよく飛び出してくるから事故につながる。学校行事、雨の日など、車での送り迎えで利用が多くとても困っています。

大堰駅周辺の交通事情の改善はできませんか？交通量多めの時間の交差点は、歩行者や自転車が渡りにくいとも思います。

家の前がいつも雨で浸水して困っている。車庫までつかるので移動も出来ない。道路修繕を強く望みます。

菊池校区より中学生の通学行程の安全な確保。特に県道を利用するのに、まったく進んでいない。

学校教育は充実していますが、通学路の安全確保が出来ていない。私の子どもの通学路も車が多くガードレールもなく、危険が多い。

各小学校区ごとに大きな公園をもう一つ作ってそれらを散歩等でつなげてほしい。

線路横断、車で走りにくい場所がある。甘木線の駅を降りると街灯が少なく夜は怖い。

役場の横の踏切が三叉路（コンビニ前）で又見通しも悪くてとても危険です。どうにか、安全に通れるようにして欲しいです。

散歩するとき植木が道路にはみでているのは大変困惑しています。

■ 医療・介護

主な内容

【自由記述】

町内に小児科がないのでなんとかしてほしい。すぐにはムリだと思いますが。子どもが高熱や嘔吐など体調が悪い時に、町外の小児科へ大変です。医療費助成はどんどんよくなっているのでありがとうございます。

小児科を中心とした医療機関の充実。

医療機関を増やして欲しい。大きな病院と連携。

乳幼児を診察してくれる病院が町内にあってほしいです。

小児科・休日診療の確保。

医療機関を増やす事（産婦人科、眼科、皮膚科、内科、小児科、外科、整形外科）。

大刀洗町に老人ホームを作りたいです。

■ 町施設

主な内容

プールで運動をしたいと思っているけど、近くに気軽にいけると所がなく、大刀洗にあつたら良いのにねと仲間で話す事があります。町内で楽しく過ごせる場所が欲しいと強く思っています。

校区センターの環境や設備の充実を図り、気軽に誰でも活用できるようにする。

トレーニングジムを作りたいです。どこの市町村でもあるのに、なぜないのかわかりません。

大刀洗公園のトイレが明るく使用しやすいようになれば嬉しいです。公園はきれいですがトイレが暗いため違う公園に行っています。トイレが明るかったら大刀洗公園を利用したいです。

官衙遺跡ですが、イベントといえば秋の「野菜まつり」と「軽トラ市」しかないじゃないですか？スポーツでは「グランドゴルフ」や「サッカー」しかあってないじゃないですか？もっともっと活用方法があるのではないかでしょうか。

■ 産業振興

主な内容

「野菜や物（商品）を作っても売ることが出来ない。売ることができない。売り方が分からない。個人で売っても信用してもらえない、買ってもらえない。」という農家の方や、起業家、ハンドメイド作家さんもいると思います。町のHPで直接購入できる仕組み作りして頂けたら、作る意欲も出てくると思います。高齢の方々も趣味で色々作ってある人もいるので、生きる喜びにもつながると思います。

小規模農業者や新規就農、中小企業への支援、農作物の販売先の充実。大刀洗の道の駅創設。

小都市のように、もっとお店を誘致して欲しい。飲食店、商業施設誘致して欲しい。

【自由記述】

もっと企業誘致に力を入れて欲しい。

地産地消の活性化と地産地消の為の販路の拡充を行政と農家が一体となった取り組み。

前のさくら市場に時々、買い物に行っていました。今のかててもいいですが、さくら市場に提供してあったお年寄りで少しづつしか物を作れない人達の楽しみの場がなくなってしまったように思います。

■ イベント・行事

主な内容

これまで行われていた地域行事等も、これからのはり方をちゃんと議論する必要があると思います。

イベントなど費用削減、無駄なものを無くして欲しい（例えば大刀洗ビールなど）。コロナを機に見直し、絶対しないといけないもの以外は終了させて下さい。（スポーツ大会、イベントなど）

■ 地域・コミュニティ

主な内容

仕事の都合上、なかなか町の行動に参加できていませんが、子どもが小学校になったら少しづつ町の行事に参加する機会も増えてくるかと思いますので、その時は協力していきたいと思います。

人数が少ない地域のため、地域の草刈り等村の行事が多い事、学校の役員を頻繁にしないといけない事が負担です。子育て世帯で仕事もしている為、話し合い等時間をとるのが難しい時もあります。

区民の要望に対してなかなか実現しない、本気で町内を改善する気が無いように感じる。

大刀洗町は素敵な町だと思って住んでいます。働いているので、町の活動にあまり参加できませんが、関心を持っています。

門内の制度、つき合いが煩わしい。

ゴミ焼く人々をどうにかしてください。その人たちの庭に分かりやすく設置場所や焼いている場所があります。

大堰地区は子どもの数が0に近くなっている、昔からの習慣が強く、引っ越している人や子どもを産める環境ではない。

集いの場つながる場をつくる。

【自由記述】

自宅のすぐそばにビニールハウスがあります。早朝からの作業などとても熱心にされてあります。しかし、機械音や草刈り機の音など朝早くから聞こえてきてとても苦痛に感じています。農家の仕事とはいえ生活の場を他人に（相手の都合で）侵入されているように感じています。新しい家に入居される方もたくさん増えてきていることもあり、農作業の時間帯など、一定の制限をして頂きたく感じています。土を耕してある場合は、地面からの振動がひどいです。農家の方々と、うまく共存していくためのルールが今後必要となってくると思います。ぜひ具体的な改善策を検討してください。

家から離れると、田んぼも近いし夜道はかなり暗い。外灯が暗いし少ない。木が生い茂って見えにくい。伐採して欲しい。

長く住みみたいので可能な限りコミュニケーションに協力していきたい。

校区ごとの情報収集をうまくつなげる仕組みをしっかりしてほしい。

大刀洗町が大好きです。まちづくりのために地域のイベントに参加してコミュニケーションを広げていきます。

■ 安全・安心・災害対応

主な内容

ここ数年、大雨の時など水田やハウスが冠水して困っている。

監視カメラ設置や道路の照明等の安全な町への取り組みをお願いします。

とにかく、大雨の時の対応。毎年、小石原川の氾濫が起きる不安に対して、なぜ何年も放置しているのか。一部（大刀洗町内）のことだから、気にしないのか。本当に行政が良くしていこうとは伝わらない。

水害対策、ペット同伴可の避難所開設。

家を建てて引っ越してきたけど、家の前が雨でつかり車もとめられず何度も言っているけど何もしてもらえない、このままではすめない。

水害は人災と感じています。水門が筑後川を下るとありますが、川底を下げないと永久に解決しないと思います。水門はそのまままで、対岸の方を下げれば解決、出来ると思います。

毎年同じ地域が冠水している様に思う。排水機能をもっと充実させていただけないと良い。現在、賃貸に住んでいるが、家の購入も考えている。安心して住める土地にしてほしい。年をとっても暮らせる環境を作りたい。

自然災害、大雨被害の多発地区の調査・対策・施策。

住んで50年、農業を学んできました。私達の代で終わろうとしています。残念ですが毎年水害で悩んでいます。早く心配の無いように願っています。女性の町会議員をもう少しと思います。

【自由記述】

今後、異常気候を考え命を守る為安全に過ごすことを第一に考える行政であってほしい。高齢化社会で災害の避難として、高齢者、障がい者、一人暮らしの事前に調査確認避難を促す手段はされているのか。他市の避難場所が近ければ行っても良いのでしょうか。堤防の整備、小石原川橋の下流は川幅が高く越水する危険があります。毎年恐怖を感じています。

大堰地区の水害被害者の声を聞くだけで、放置しないでください。プレミアムクーポン券のばらまきや、所得の低い世帯だけの申請ない助成金（子一人10万）には納得いきません。自営業は収入額だけで見たら高収入かもしれませんが支出や材料損の激高により、純利益はかなり低いのが現状です。クーポン券は印刷代の無駄。助成金は、もっとハードルを下げる下さい。大堰校区の江戸橋付近の土手の改修を本気で実施して下さい。それも、高く高く作って下さい。ご自分が水害に遭ったと想像して下さい。

ゆめマート隣の用水路が大雨の度に溢れているのでなんとかして欲しい。

■ その他

主な内容

自然が多いと思うが、用水路等、三面コンクリートで生物が生きていけない。

町の取り組みに参加したい気持ちはあっても体が不自由、それにいろいろな考えでいけない。町の職員さんは考えて取り組んでいると思うので今後もよろしくお願ひします。おつかれさまです。

80も半ば。組のことには進んでやっている。

私の仕事は農業です。伝統と文化を兼ね備えた物こそ農業だろうと思っています。大堰校区は何もないのではなく伝統と文化が根付いています。そこを活かして見せる農業を企画したい。

物価高で生活が厳しいので、クーポン券はうれしかったです。また、この機会を望んでいます。引っ越しも考えたので。子ども達は大堰が大好き。引っ越したくない。と強く訴えていました。

銀行のATMの設定をしてほしいと思う。個人病院が少ない（時間が6時半頃までにしてほしい）。

プレミアムクーポン券人數分送付いただきましてありがとうございます。本当に助かっています。心より感謝申し上げます。

小さな子どもがいる家庭が引っ越ししてきたいと思うようなまちづくりを。大堰地区だと買い物が不便。

行政担当の方とより近しい情報交換を実現したい。

大刀洗町が今以上に発展する事を願い微力ながら応援しております。

大刀洗町に転入してきました。買い物するところもなく、駅も遠く、車がないと生活できません。化粧品や洋服等、福岡市まで買い物に行っていますし、美容室も通院も、福岡市に行っています。これらは、大刀洗町に売っていない、行きたいところが全くないです。

子育てでお金がかかるないようにすると人が増える。高齢者と同居していない人も多いので親の将来が心配。

【自由記述】

緑の町、農業の町ならば、それは無農薬・オーガニックの方向でなければ未来はないと思います。水・土・空気を大事に、これらのおいしい町にしたい。安心、安全な、自然とともにくらせる町に、出来ることを努力しているので、町も一緒にそんな町にしたいです。

マナーが悪すぎる（自転車・ゴミのポイ捨て・タバコの吸い殻・夜中の声等）。

不燃物を生ごみのように各家庭の前に出して収集していただきたい。

町民で頑張りましょう。